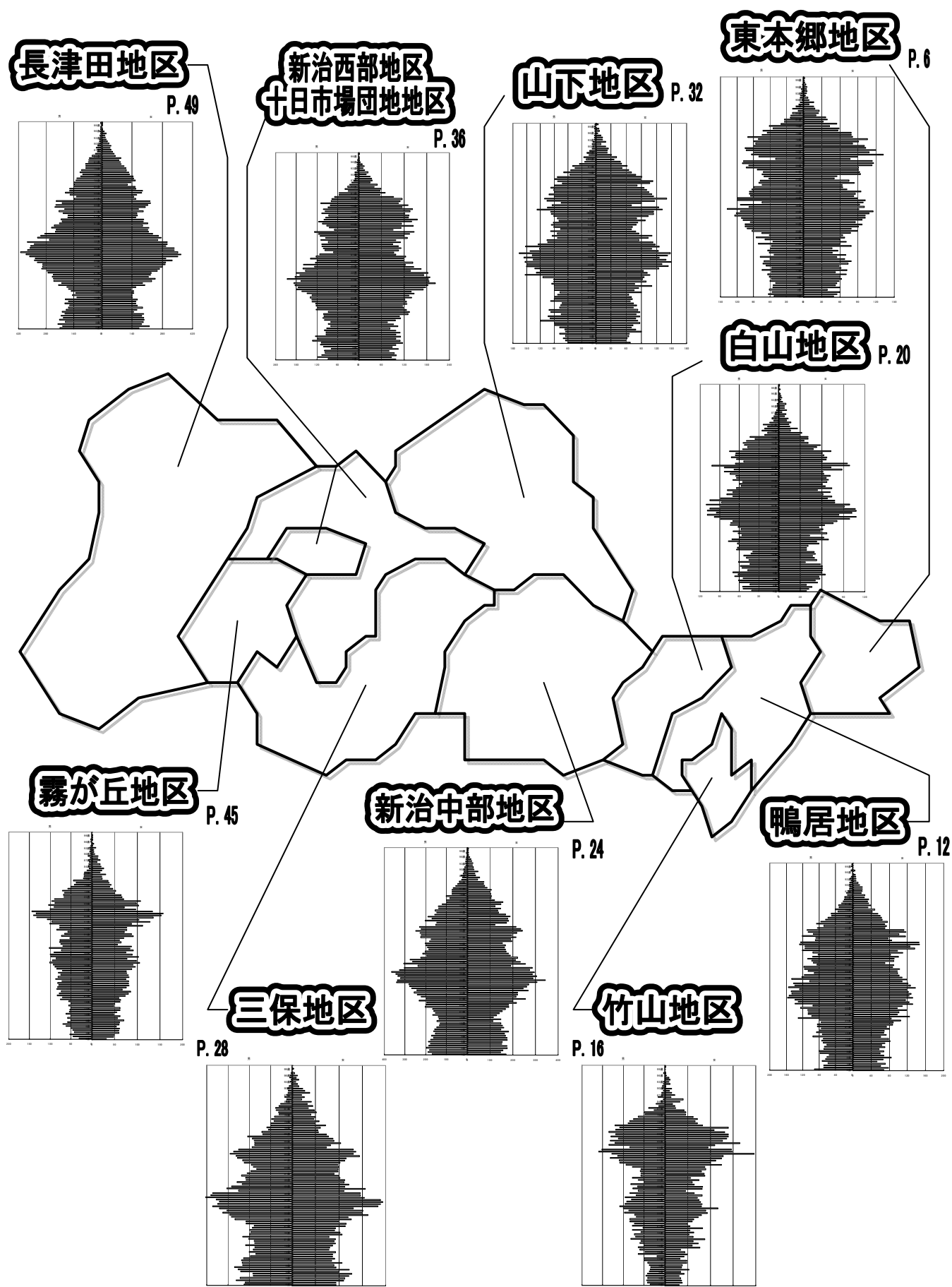


Ⅲ. 地域での取り組み概況

1 各地区における取り組み状況

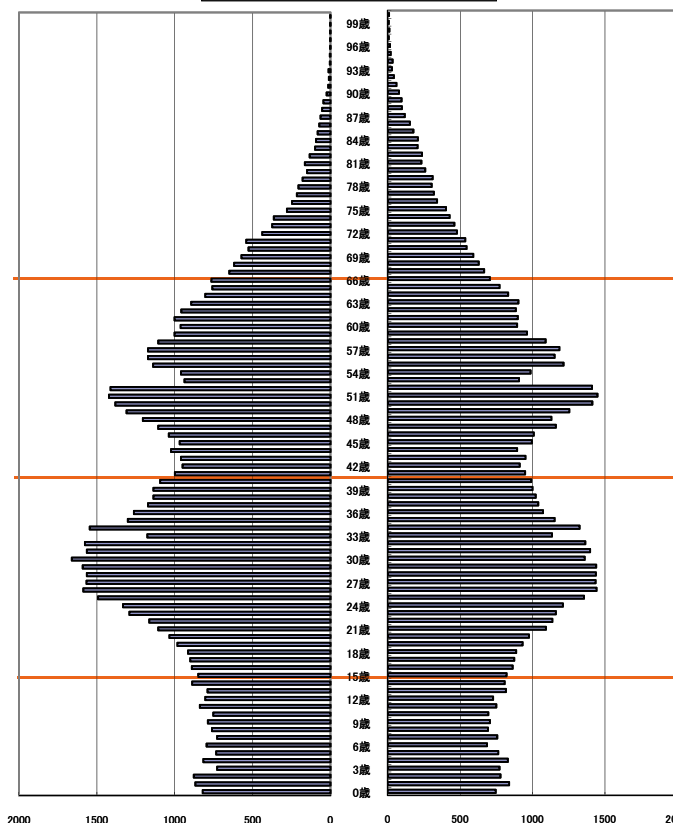
下記のグラフは、平成 21 年 9 月末での地区別人口ピラミッドです。
詳細は各ページをご覧ください。



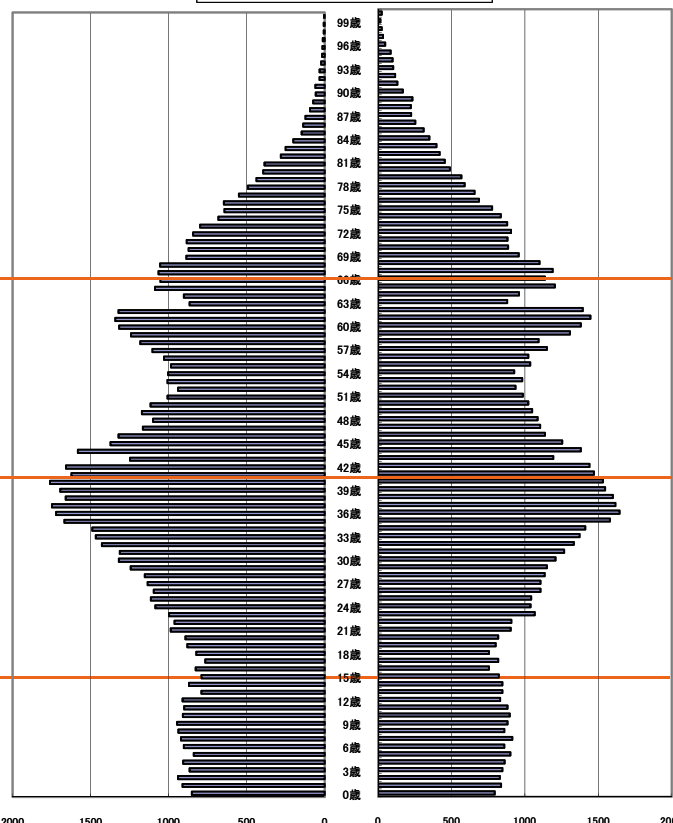
出所(各ページで同じ): 横浜市統計ポータルサイト <http://www.city.yokohama.jp/me/stat/> 町丁別年齢別男女別人口

緑区人口ピラミッドの変化

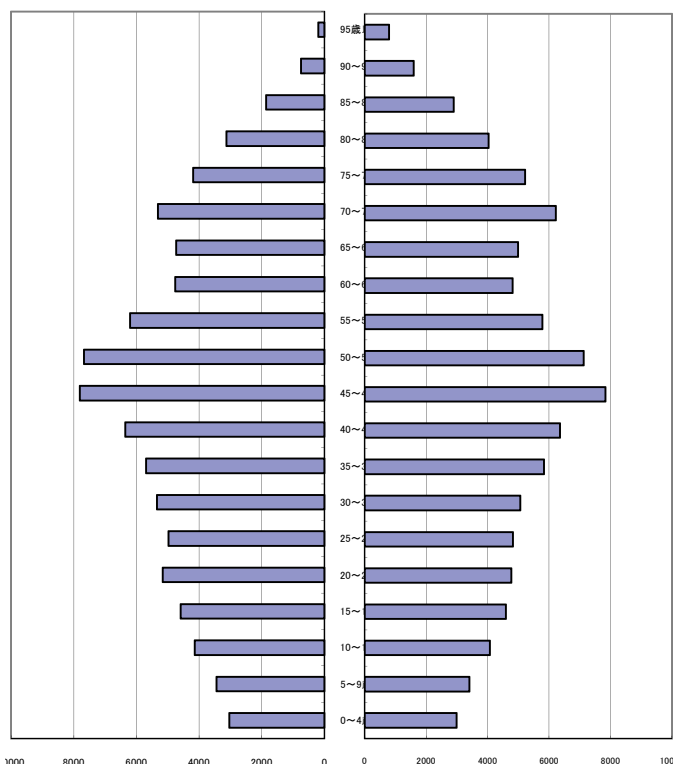
平成11年(1999年) 9月末



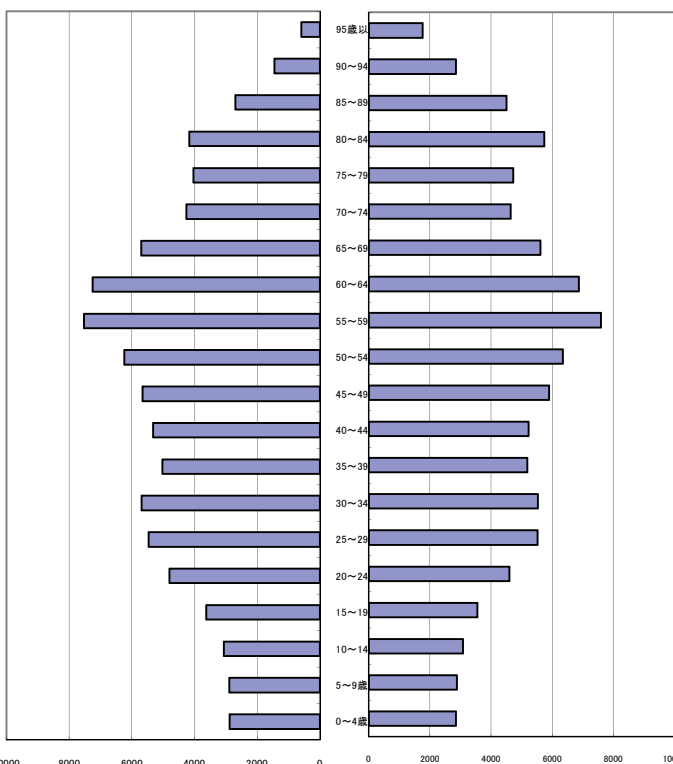
平成21年(2009年) 9月末



2020年推計値



2030年推計値



推計値 出所: 横浜市統計ポータルサイト <http://www.city.yokohama.jp/me/stat/> 将来人口推計(基準時点2005年)

東本郷地区

＜地域＞ 東本郷町、東本郷1～6丁目

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・ 高齢化率22.62%は、緑区の17.99%より4.63%、横浜市の19.25%より3.37%、それぞれ高くなっている。
- ・ 生産年齢人口（15歳～64歳）の割合64.07%は、緑区の67.14%より3.07%、横浜市の67.29%より3.22%、それぞれ低くなっている。

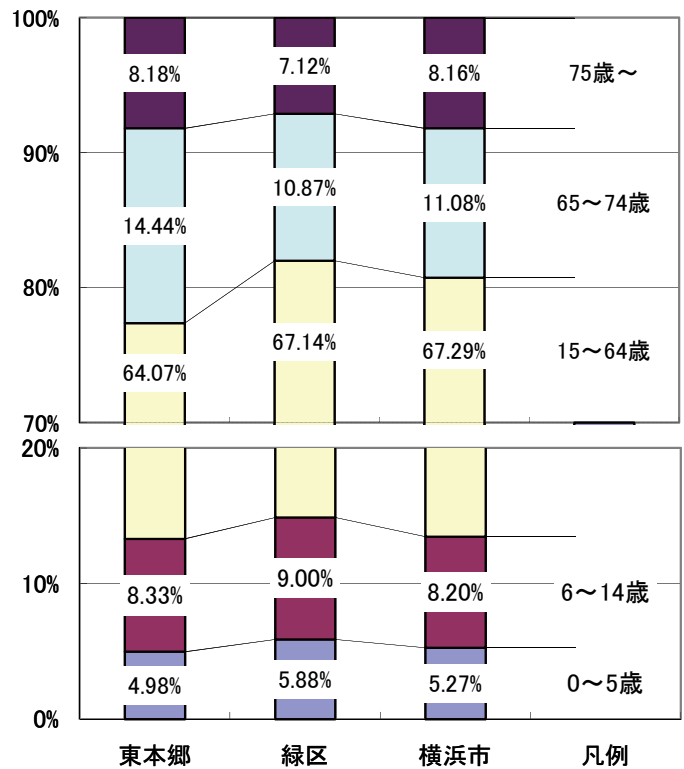
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	東本郷	緑区	横浜市
75歳～	1,084人	12,572人	301,506人
65～74歳	1,913人	19,193人	409,330人
15～64歳	8,490人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	1,104人	15,897人	302,685人
0～5歳	660人	10,378人	194,509人
合計	13,251人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	22.62 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

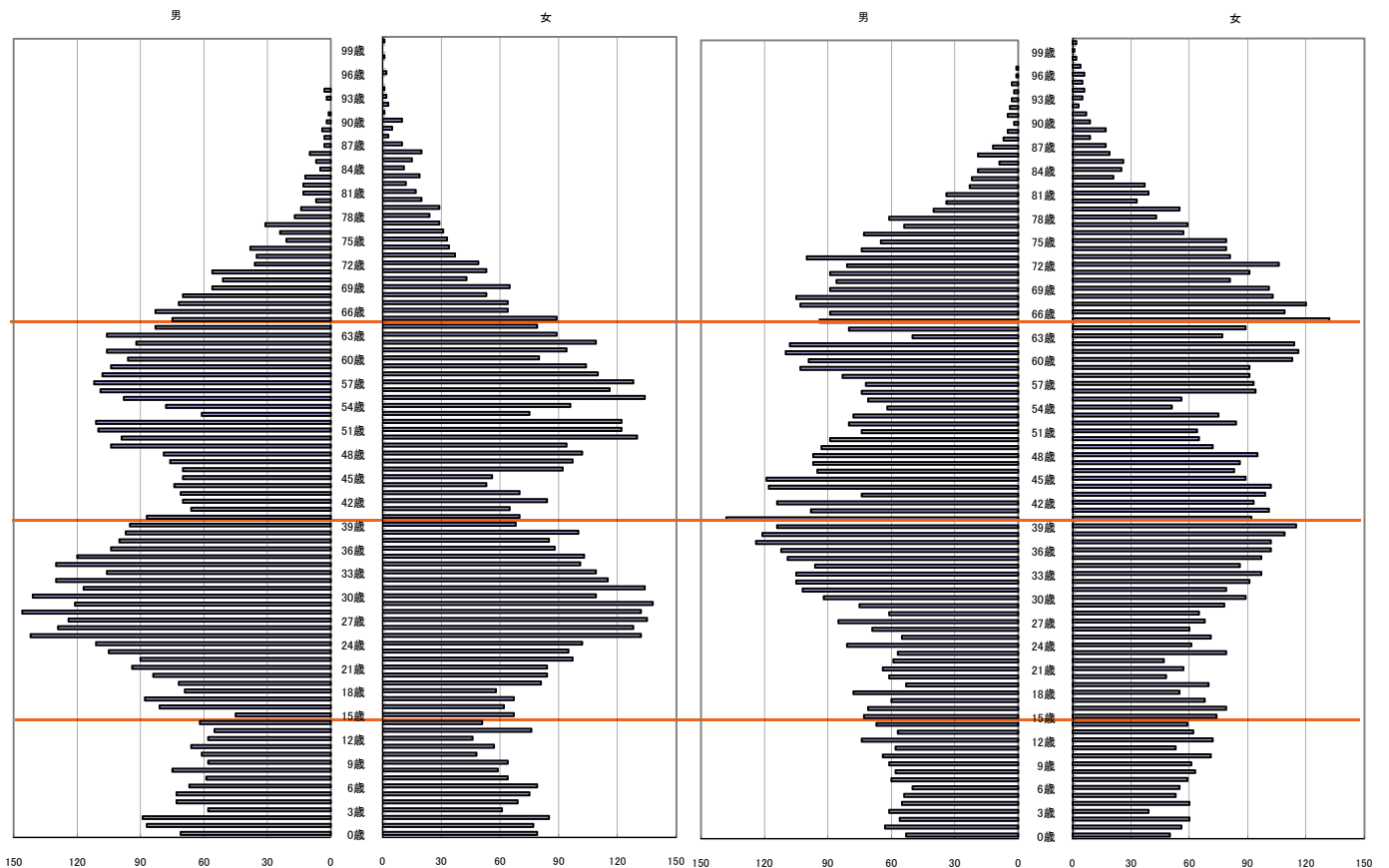
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年)9月末

平成21年(2009年)9月末



【東本郷地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	小学校PTA、地区社協、連合自治会	一般	小学校で開催している「ヒガホンまつり」において、地区社協、連合自治会等協働で開催（継続）
			小学校PTA、地区社協、連合自治会	一般	連合夏祭り、各地区夏祭り（継続）
			青少年指導員、体育指導委員、自治会、中学校	一般	クリーン大作戦（継続）
			日鋼自治会	こども	日鋼みこし祭り（継続）
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	小学校PTA、地区社協、連合自治会	一般	小学校で開催している「ヒガホンまつり」において、地域の福祉活動の紹介等（継続）
			地区社協	一般	地区社協ニュース・ホームページ（継続）
			地区社協	一般	ステップ事業（新規）
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくりまします。	地区社協	一般	東本郷ボランティアセンターの活動（継続）
			区社協	一般	ボランティアコーディネーター研修（継続）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	—	—	—
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	地域ケアプラザ・ボランティア団体	一般	ボランティア研修（新規）→22年1月実施
			福祉保健活動団体、地域ケアプラザ、区役所	一般	HP「みどり ひと・まちナビ」へ情報登録実施（継続）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	地区社協	一般	ホームページで情報提供（継続）
			地域ケアプラザ	一般	ホームページで情報提供（継続）
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいにに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	地域ケアプラザ、障がい児・者団体、特別支援学校、区役所、区社協	障がい	みんなで歩こう会実行委員会（継続）
			地域ケアプラザ・横浜市移動サービス協議会	障がい	ガイドボランティア研修（新規）
			地域ケアプラザ	一般	「こころの病を知る」講座（継続）
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	地区社協	一般	東本郷ボランティアセンターの活動（継続）
			地域ケアプラザ	一般	ボランティアコーディネイト（継続）
			民生委員・児童委員	障がい	グループひろ（継続）
			特別支援学校・養護学校、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、区社協、区役所	障がい	障がい児余暇支援事業（新規）
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	地域ケアプラザ・当事者	障がい	かもかもクラブ（障がい者余暇支援）お料理教室（継続）
			地域ケアプラザ	障がい	歩こう会（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【東本郷地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
2	4 思いやりのある人を育てる地域をつくります。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	地区社協、民生委員・児童委員	こども	ふれあいタイム（小学生との昼食会、交流会など）（継続）
			小中学校、PTA、地域のボランティア団体、地域ケアプラザ	こども	福祉体験・施設見学などの協力
			小学校、地区社協、地域ケアプラザ	こども	「ヒガホンまつり」への協力（継続）
			養護学校・地域ケアプラザ	こども	緑養護学校へ行ってみよう（新規）
			地域ケアプラザ	こども	夏休みボランティア体験（新規）
			福祉保健活動団体	こども	ハートバリアフリー実行委員会による福祉教育（継続）
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	小学校PTA、地区社協、連合自治会	一般	小学校で開催している「ヒガホンまつり」を地区社協、連合自治会等協働で開催（継続）
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	小学校PTA、地区社協、連合自治会	一般	小学校で開催している「ヒガホンまつり」を地区社協、連合自治会等協働で開催（継続）
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	みどり養護学校、地域ケアプラザ	一般	陶芸体験教室（継続）
			地域ケアプラザ・保健活動推進員	一般	健康チェック（継続）
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	—	—	—
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	福祉保健活動団体 区役所、区社協	こども	子育てお助けBOOK（継続）—
			地域ケアプラザ・子育てサークル	こども	東本郷近隣 子育てお得マップ（新規）
	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	地域ケアプラザ	一般	ケアプラザ新聞「たんぽぽ」（継続） 介護者向け広報紙「ほっと便り」（継続） 特定高齢者向けにっこり通信（継続） ケアワン通信（継続）
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	東本郷ばらの自治会	一般	ラジオ体操（東本郷第一公園、通称：ふた公園）（継続）
			福祉保健活動団体	一般	クラシックギター（継続）
			保健活動推進委員	一般	ヨガ教室（継続）
			福祉保健活動団体	一般	緑そば打ち会（継続） 東本郷そば打ち同好会（継続）
			当事者	一般	コーラス（継続）
			当事者	一般	太極拳（継続）
			地域ケアプラザ、東本郷小学校コミュニティースクール、みどりハイム	一般	支援団体、当事者団体、育児サークル等への会場提供（継続）
			地域ケアプラザ	一般	そば打ち教室（新規）—
			地域ケアプラザ	一般	スキップ（体操教室）（継続）—
			地域ケアプラザ	一般	男の料理教室（継続）
			地域ケアプラザ	一般	介護者のつどい（継続）
			地域ケアプラザ	一般	歩こう会（継続）
			ボランティア東本郷ささえ愛の会	高齢	家事支援（家事・庭の手入れ）（継続）
			すみれの会地域ボランティア	高齢	ミニデイサービス（継続）
			ボランティア東本郷ささえ愛の会	高齢	通院・ボランティア団体の催しへの参加のための送迎サービスの実施（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【東本郷地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	東本郷リフレッシュ体操クラブ	高齢	高齢者の健康維持を目的にした体操、フォークダンス、合唱（継続）
			みつわの会	高齢	高齢者サロン（継続）
			東本郷第一団地	高齢	体操教室（継続）
			日鋼自治会（日鋼クラブ）	高齢	パソコン教室、囲碁クラブ、手芸、など（継続）
			三菱自治会（樺の会）	高齢	体操教室（新規）高齢者サロン（継続）
			地域ケアプラザ、かやの木会	高齢	囲碁サロン（継続）
			東本郷自治会（さつき会）	高齢	手作りの会（継続）
			当事者	高齢	男の料理教室OB会（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	さくら（介護予防体操）（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	のんびりサロン（継続）
			東本郷リハビリ教室「なすびの花の会」当事者地域ボランティア	障がい	リハビリやレクリエーション（中途障がい者）（継続）
			民生委員・児童委員、家族のボランティア	障がい	グループひろの活動。就学した障がい児の余暇支援（継続）
			特別支援学校・養護学校、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、区社協、区役所	障がい	障がい児余暇支援事業（新規）
			当事者	こども	キッズ空手（育児サークル）（継続）
			当事者	こども	マザーグース（育児サークル）（継続）
			当事者	こども	こっこクラブ（育児サークル）（継続）
			当事者	こども	コロコロくらぶ（育児サークル）（継続）
			当事者	こども	クローバー（育児サークル）（継続）
			当事者	こども	メリーちゃん会（育児サークル）（継続）
			当事者	こども	クローバー（育児サークル）（継続）
			当事者	こども	ママピクス（育児サークル）（新規）
			ぐるんぱ	こども	絵本の読み聞かせグループ（継続）
			ボランティア、地区社協	こども	キッズオアシスひがぼん2（育児支援）の実施（継続）
			地域ケアプラザ	一般 障がい	ポッチャ（継続）
			地域ケアプラザ	こども	キッズオアシスひがぼん（育児支援）の実施（継続）
			区役所、地域ケアプラザ	こども	プレパパ・プレママ講座（継続）
			鶴居保育園	こども	出張園庭開放（会場：地域ケアプラザ）
			区役所、保健活動推進員、主任児童委員	こども	赤ちゃん教室（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【東本郷地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	P T A、連合自治会 地区社協、福祉保健活動 団体、地域ケアプラザ	一般	東本郷小学校「ヒガホンまつり」での情報交換、交流 等（継続）
			連合自治会、青少年指導 員、体育指導委員、民生 委員・児童委員	一般	さわやかスポーツ（継続）
			東本郷配食サービス	高齢	ボランティアが見守りをかねて配食、調理は福澤保育 園（継続）
			ボランティアばら地域ボ ランティア	高齢	昼食会及び配食（継続）
			日鋼お食事会地域ボラン ティア	高齢	会食会及び配食（継続）
			三菱さくら会地域ボラン ティア	高齢	会食会（継続）
			東本郷ボランティア	高齢	昼食会（継続）
			連合自治会、青少年指導 員、体育指導委員、子供 会	子ども	スポーツレク大会（継続） ディキャンプ（継続） 体育祭（継続） 手作り教室（継続）
			地域ケアプラザ	子ども	ケアプラザへ行こう（継続）
		2 公共施設などのフリース ペースで、誰でも自由に参 加できる「場」の活用をす めます。	—	—	—
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	地域ケアプラザ	一般	館内掲示（継続）
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ 地域ケアプラザ	一般 一般	地域活動（食事会・イベント等）でのPR実施（継続） 新聞「たんぼぼ」発行・HP掲載（継続）
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	地区社協 地域ケアプラザ	一般 一般	ホームページ作成（継続） ケアプラザ新聞「たんぼぼ」（継続） 介護者向け広報紙「ほっと便り」（継続） 特定高齢者向け「にっこり通信」（継続）
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	—	—	—
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	地区社協	一般	ホームページ作成（継続）
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	地区社協	一般	「東本郷の地域福祉の活動概況」発行（継続）
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	地区社協	一般	地区社協ニュース等の発行（継続）
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	地域ケアプラザ 連合自治会 地域ケアプラザ	一般 一般 一般	ケアプラザ新聞「たんぼぼ」（継続） 介護者向け広報紙「ほっと便り」（継続） 特定高齢者向け「にっこり通信」（継続） 館内掲示（継続） HP掲載（継続） 介護・若い支度講演会（新規）→22年2月実施予定 年を取りたくない人のための連続セミナー（新規） 介護者の集い（継続）
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	地区社協	一般	ボランティア団体交流会（継続）
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	地域ケアプラザ	一般	「こころの病を知る」講座開催（精神障がいの理解）（継続）
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っていきます。	地区社協 地域ケアプラザ	一般 一般	ホームページでの情報提供 ホームページ・広報誌での情報提供（継続）
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供しよう心がけます。	地域ケアプラザ	障がい	コミュニケーションボードを受付に設置（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【東本郷地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	民生委員・児童委員 地域ケアプラザ	高齢	ケアマネージャーよろず相談会(継続)
		2 地域活動や行事の際に、支援が必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	民生委員・児童委員	高齢	ふれあい・あんしん推進事業(継続)
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめています。	—	—	—
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるように取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	自治会	一般	防災体制作り(継続)
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	自治会	一般	防災ささえあいカード(継続)
			自治会	一般	防災体制作り(継続)
		3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	地域ケアプラザ	一般	年を取りたくない人のための連続セミナー(新規)―
			地域ケアプラザ	一般	地域みんなで火の用心(新規)―
			地域ケアプラザ、自治会、地区社協	一般	緊急時対応体験講座(AED・地震・煙体験)(継続)
			地区社協	一般	ホームページで防犯状況の提供(継続)
		4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	自治会、PTA	一般	防犯パトロール活動(継続)
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	自治会	一般	ゴミだし・ゴミ置き場の管理(継続)
			東本郷まちづくり協議会 自治会	一般	避難ルート標識設置(継続)
			福祉保健活動団体	高齢	ボランティア東本郷ささえ愛の会：送迎サービス(継続)
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えています。	東本郷まちづくり協議会 自治会	一般	ミニ巡回バスの運行(継続)
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	連合自治会、青少年指導委員、体育指導委員	一般	スポーツレク大会(継続) ディキャンプ(継続) 体育祭(継続)
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広がっていきます。	保健活動推進員 地域ケアプラザ	一般	ヨガ教室(継続)ウォーキング(継続)健康チェック(継続)インフルエンザ予防講演会(新規)→1月予定
			福祉保健活動団体	一般	太極拳(継続)
			地域ケアプラザ	高齢	「スキップ」(介護予防体操)の実施(継続)―
			地域ケアプラザ	高齢	「スキップ」(介護予防体操)の実施(継続)―
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	自治会	高齢	介護予防体操(むつみ自治会)(継続)
			地域ケアプラザ	高齢	「スキップ」(介護予防体操)の実施(継続)―
			地域ケアプラザ	高齢	スリーステップ健康講座(新規) 春はあけぼの健康講座(新規)
			老人会・地域ケアプラザ・区役所・体育協会	高齢	体力測定(新規)→関係機関が各自治会館に出向き、単位老人会毎に実施。
			地域ケアプラザ	一般	年を取りたくない人のための連続セミナー(新規)―
			東本郷ばらの自治会	一般	ラジオ体操(東本郷第一公園、通称：ふた公園)(継続)
			当事者	高齢	さくら(介護予防体操)(継続)
			区役所	高齢	老人会への介護予防講座(継続)

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

鴨居地区

＜地域＞ 鴨居1～7丁目、鴨居町

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・ 高齢化率17.52%は、緑区の17.99%より0.47%、横浜市の19.25%より1.73%、それぞれ低くなっている。
- ・ 生産年齢人口(15歳～64歳)の割合69.1%は、緑区の67.14%より1.96%、横浜市の67.29%より1.81%、それぞれ高くなっている。

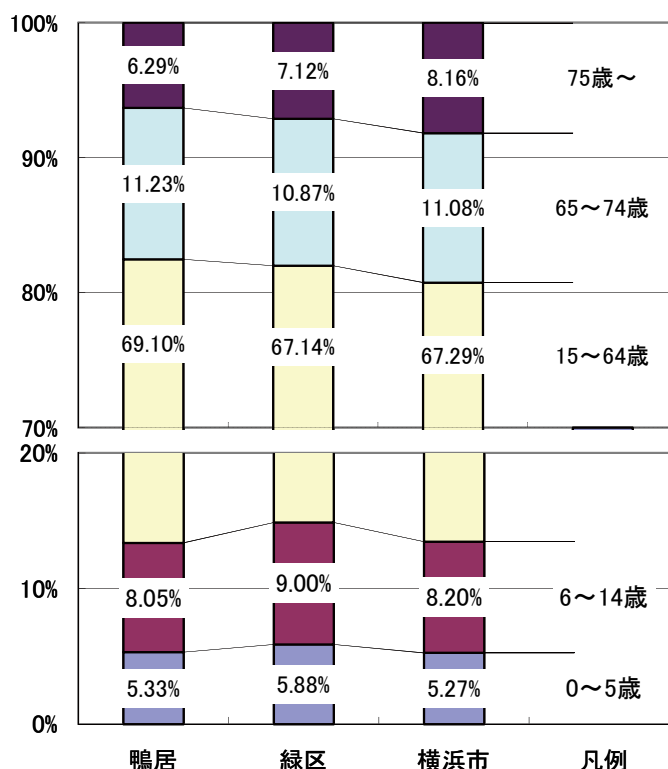
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	鴨居	緑区	横浜市
75歳～	973人	12,572人	301,506人
65～74歳	1,737人	19,193人	409,330人
15～64歳	10,685人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	1,245人	15,897人	302,685人
0～5歳	824人	10,378人	194,509人
合計	15,464人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	17.52 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

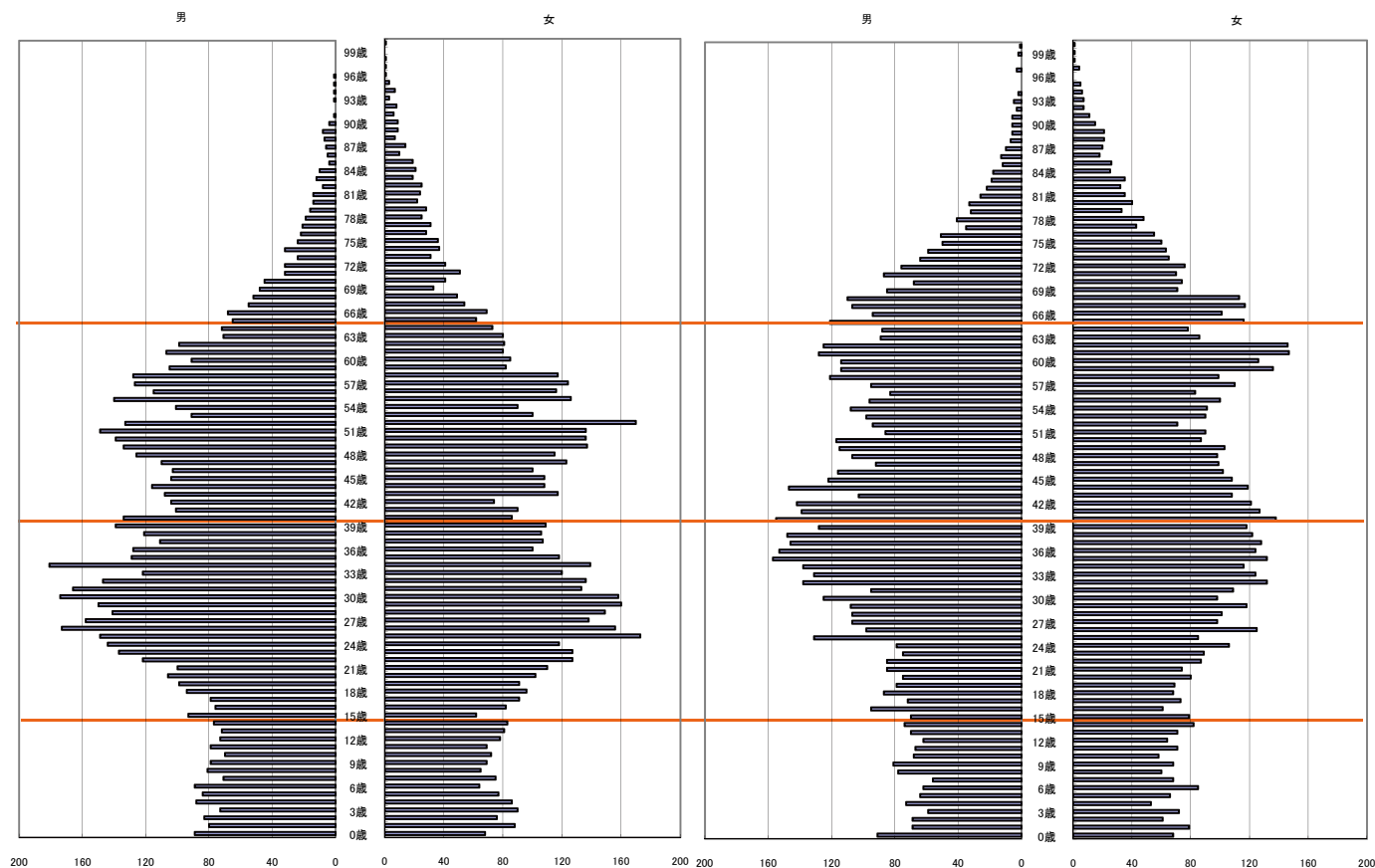
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年)9月末

平成21年(2009年)9月末



【鴨居地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	自治会	一般	挨拶運動：ポスターの更新・掲示板の設置・回覧板の手渡し（継続）
			地域ケアプラザ 福祉保健活動団体 区役所、区社協	一般	みどりのわ・ささえ愛プラン「エリアミーティング」の開催（新規）
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	地域ケアプラザ	一般	鴨居地域ケアプラザまつり（継続）
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくります。	地区社協	一般	「ボランティア相談室」設置に向けた検討実施（継続）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	—	—	—
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	地区社協、福祉保健活動団体、地域ケアプラザ	一般	鴨居福祉まつり（継続）
			地域ケアプラザ	一般	ボランティア講座実施（継続）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	福祉保健活動団体、地域ケアプラザ、区役所	一般	HP「みどり ひと・まちナビ」へ情報登録実施（継続）
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	地域ケアプラザ、障がい児・者団体、特別支援学校、区役所、区社協	障がい	子育て支援団体交流会実施（継続）
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	特別支援学校・養護学校、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、区社協、区役所	障がい	障がい児余暇支援事業（新規）
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	—	—	—
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくります。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	福祉保健活動団体	こども	ハートバリアフリー実行委員会による福祉教育（継続）
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	地区社協、福祉保健活動団体、地域ケアプラザ	一般	鴨居福祉まつり（継続）
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	地区社協、区社協	一般	出張研修（継続）
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	地区社協	一般	鴨居地域ケアプラザ開設（福祉ボランティアホール＜GPホール＞利用に向け継続検討）
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	—	—	—
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【鴨居地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	—	—	—
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	ボランティア	障がい	地区リハビリ教室れんげの会（継続）
			鴨居小学校PTA 主任児童委員	一般	おやじの会：バレーボール大会・パソコンの配線（継続）
			鴨居駅周辺まちづくり研究会	一般	鴨居駅周辺のまちづくり等（継続）
			田中医院	一般	ウォーキング（継続）
			主任児童委員	一般	コガモ広場（地域の居場所づくり・人材育成）（継続）
			民生委員・児童委員、地区社協	一般	福祉講演会（継続）
			特別支援学校・養護学校、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、区社協、区役所	障がい	障がい児余暇支援事業(新規)
			地域ケアプラザ	こども	キッズオアシスひがぼん（育児支援）の実施（継続） 子育てサロン（継続）
			区役所、地域ケアプラザ	こども	プレパパ・プレママ講座（継続）
			主任児童委員	こども	「手作りをたのしむ会」子どもを対象としたおやつ作り（継続）
			区役所、保健活動推進員、民生委員・児童委員、主任児童委員	こども	赤ちゃん教室（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	介護者のつどい（介護に関する情報交換等）の活動（継続）
			地区社協、福祉保健活動団体	一般	鴨居福祉まつり（継続）
			地区社協	高齢	配食サービス活動（継続） 会館食事会、ケアプラザ食事会（高齢者食事会）の活動（継続）
			—	—	—
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	—	—	—
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	交流会等でのPR実施（継続）
			地域ケアプラザ	一般	新聞「かもネット」発行
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	—	—	—
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	—	—	—
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	—	—	—
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【鴨居地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	地区社協	一般	「ゆずり葉」地区社協ニュース等の発行（継続）
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	地域ケアプラザ	一般	「かもネット」発行（継続）
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	地域ケアプラザ、福祉保健活動団体、特別支援学校、区役所、区社協	一般	子育て支援団体交流会実施（継続）
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	—	—	—
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っていきます。	自治会	一般	ホームページでの情報提供（継続）
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供しよう心がけます。	—	—	—
	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	—	—	—
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	—	—	—
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	—	—	—
	5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	—	—
2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。			自治会	一般	ささえあいカード（要援護者把握）（継続）
3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。			—	—	—
4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。			自治会、PTA	一般	防犯パトロール活動（継続）
2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。		1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	—	—	—
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えています。	—	—	—
3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。		1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	—	—	—
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広がっていきます。	保健活動推進員	一般	健康体操や講座実施、各種事業への支援（継続）
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	地域ケアプラザ	高齢	体操教室「スキップ」（介護予防体操）の実施
区役所			高齢	老人会への介護予防講座（継続）	

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

竹山地区

＜地域＞ 竹山1～4丁目

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・ 高齢化率26.94%は、緑区の17.99%より8.95%、横浜市の19.25%より7.69%、それぞれ高くなっている。
- ・ 年少人口(0歳～14歳)の割合9.31%は、緑区の14.88%より5.57%、横浜市の13.47%より4.16%、それぞれ低くなっている。

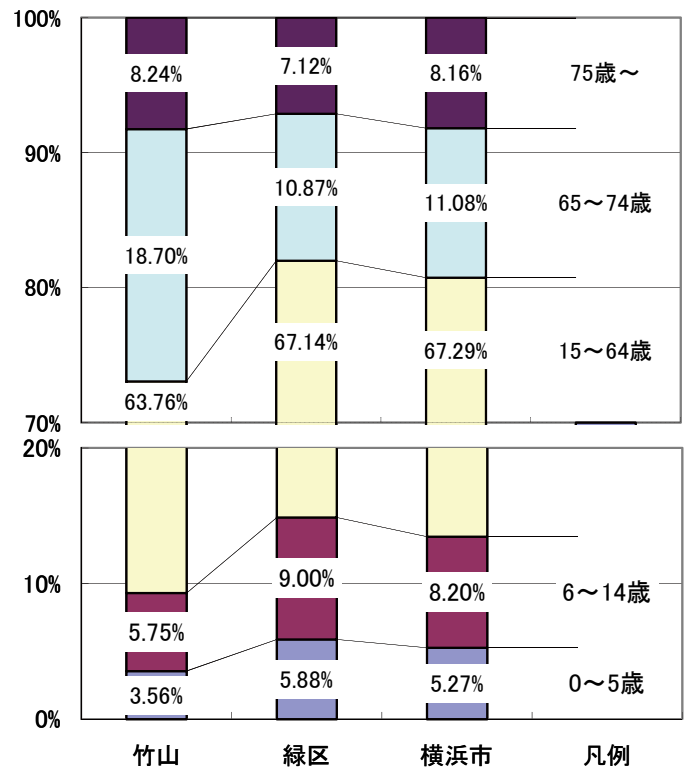
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	竹山	緑区	横浜市
75歳～	641人	12,572人	301,506人
65～74歳	1,455人	19,193人	409,330人
15～64歳	4,960人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	447人	15,897人	302,685人
0～5歳	277人	10,378人	194,509人
合計	7,780人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	26.94 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

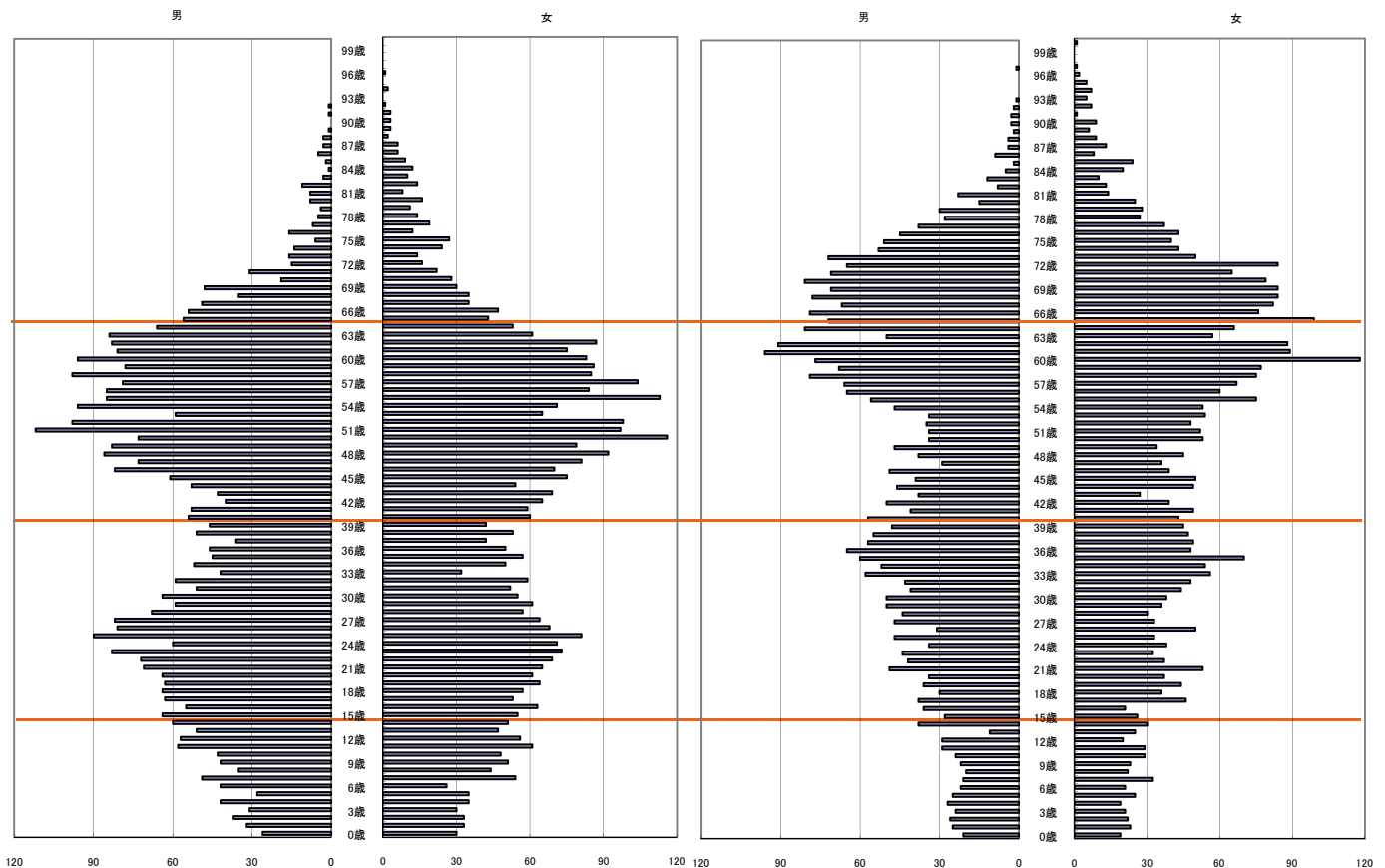
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年) 9 月末

平成21年(2009年) 9 月末



【竹山地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	地域ケアプラザ、福祉保健活動団体、区役所、区社協	一般	みどりのわ・ささえ愛プラン「エリアミーティング」の開催（新規）
			地域ケアプラザ	一般	鴨居地域ケアプラザまつり（継続）
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	—	—	—
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくります。	地区社協、区社協	一般	竹山ボランティアセンター開設運営（新規）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	地区社協、区社協	一般	ボランティア研修交流会（新規）
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	地域ケアプラザ	一般	ボランティア講座実施（継続）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	福祉保健活動団体、地域ケアプラザ、区役所	一般	HP「みどり ひと・まちナビ」へ情報登録実施（継続）
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	地域ケアプラザ、障がい児・者団体、特別支援学校、区役所、区社協	障がい	子育て支援団体交流会実施（継続）
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	特別支援学校・養護学校、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、区社協、区役所	障がい	障がい児余暇支援事業（新規）
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	福祉保健活動団体	障がい	竹の子会（余暇支援、体操教室等）の活動（継続）
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくります。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	—	—	—
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	地区社協	一般	「竹山福祉まつり」を竹山小学校で実施（継続）
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	—	—	—
	3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	地区社協	一般
2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）			—	—	—
3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。			—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【竹山地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	—	—	—
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	当事者	こども	よちよちサークル（育児サークル）（継続）
			地区社協	高齢	竹山寿会（高齢者昼食会）の活動（継続）
			地区社協	高齢	配食サービス（配食、生活支援等）の活動（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	いちょうの会（高齢者ミニデイ等）の活動（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	介護者のつどい（介護に関する情報交換等）の活動（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	介護者のつどい（継続）
			区役所、地域ケアプラザ	こども	プレパパ・プレママ講座（継続）
			区役所、民生委員・児童委員、主任児童委員、保健活動推進員	こども	赤ちゃん教室（継続）
			福祉保健活動団体	障がい	山びこ会（中途障がい者等のリハビリ等）の活動（継続）
			福祉保健活動団体	障がい	ふれあい教室（中途障がい者等の手作業等、ふれあいの場）の活動（継続）
			NPO	障がい	花ようサロン（介護予防のための高齢者の場）の活動（継続）
			福祉保健活動団体	障がい	竹の子会、うさぎグループ（余暇支援、体操教室等）の活動（継続）
			特別支援学校・養護学校、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、区社協、区役所	障がい	障がい児余暇支援事業（新規）
	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	地区社協	一般	「竹山福祉まつり」実施（継続）
		2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	民生委員・児童委員	高齢	高齢者と児童とのふれあい（老人給食会での小学生との交流）（継続）
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	—	—	—
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	交流会等でのPR実施（継続）
			地域ケアプラザ	一般	「かもネット」発行（継続）
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	—	—	—
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	—	—	—

【竹山地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	—	—	—
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	—	—	—
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	地区社協	一般	地区社協ニュース等の発行（継続）
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	地域ケアプラザ	一般	「かもネット」発行・HP掲載（継続）
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	地域ケアプラザ、福祉保健活動団体、特別支援学校、区役所、区社協	一般	高齢者ボランティア交流会、障がい児・者、子育て支援団体交流会実施（継続）
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	—	—	—
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っていきます。	—	—	—
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。	—	—	—
	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	—	—	—
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	—	—	—
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	—	—	—
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	—	—	—
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	—	—	—
		3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	—	—	—
		4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	自治会、PTA	一般	防犯パトロール活動（継続）
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	—	—	—
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。	—	—	—
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	—	—	—
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広げていきます。	保健活動推進員	一般	健康体操や講座実施、各種事業への支援（継続）
			食生活等改善推進員（ヘルスメイト）	一般	健康づくり推進に係る事業、講座等の実施、支援（継続）
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	地域ケアプラザ	高齢	体操教室「スキップ」 （介護予防体操の実施）
			区役所	高齢	老人会への介護予防講座（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

白山地区

＜地域＞ 白山1～4丁目

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・ 高齢化率15.69%は、緑区の17.99%より2.3%、横浜市の19.25%より3.56%、それぞれ低くなっている。
- ・ 年少人口(0歳～14歳)の割合15.65%は、緑区の14.88%より0.77%、横浜市の13.47%より2.18%、それぞれ高くなっている。

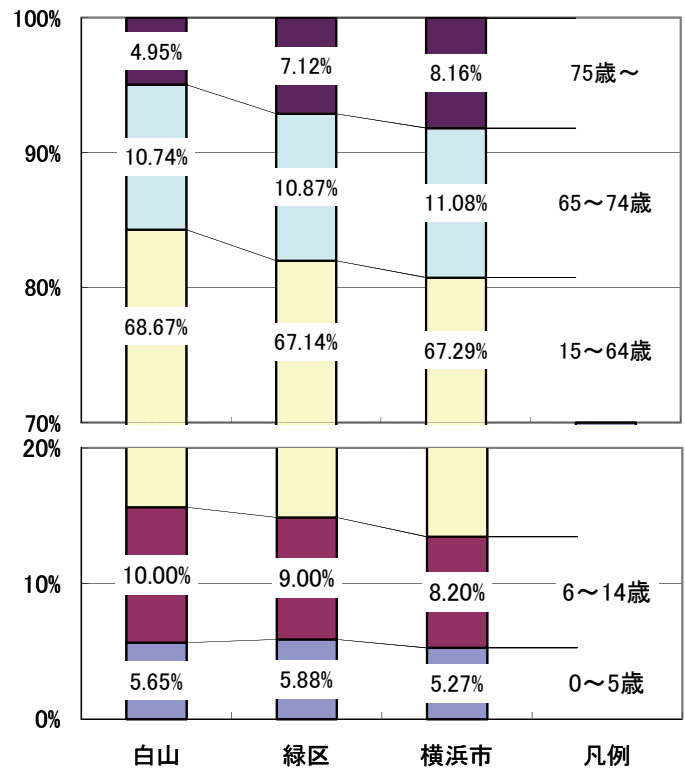
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	白山	緑区	横浜市
75歳～	512人	12,572人	301,506人
65～74歳	1,111人	19,193人	409,330人
15～64歳	7,102人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	1,034人	15,897人	302,685人
0～5歳	584人	10,378人	194,509人
合計	10,343人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	15.69 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

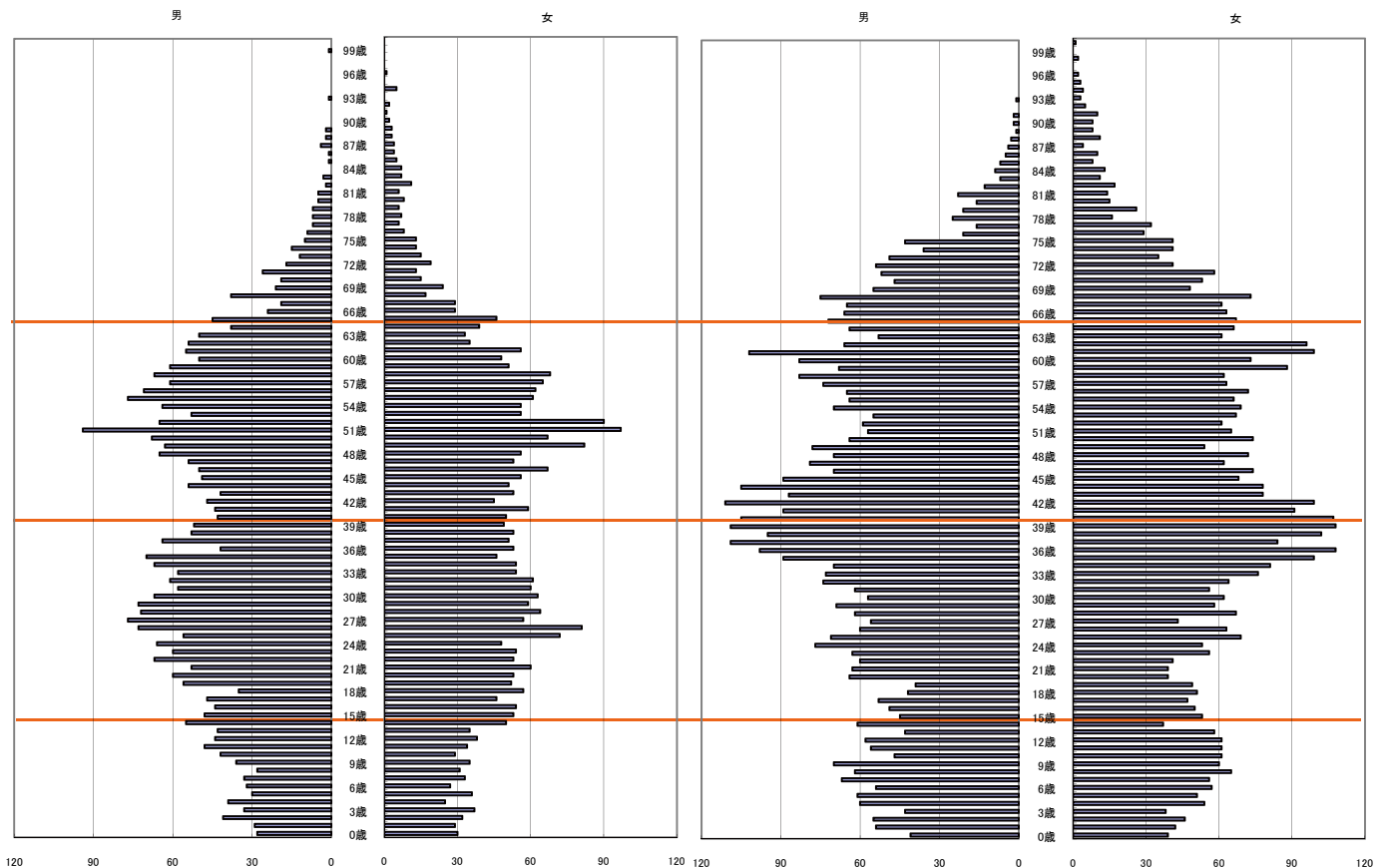
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年) 9月末

平成21年(2009年) 9月末



【白山地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	子供会	一般	あいさつ運動のポスターづくり実施（継続）
			地区社協	一般	地区別計画策定「ステップ事業」
			地域ケアプラザ	一般	鴨居地域ケアプラザまつり（継続）
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	—	—	—
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けた人の相談と調整ができる仕組みをつくりまします。	地区社協	一般	地域の支えあい活動に向けたアンケート調査の実施（継続）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	—	—	—
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	地区社協、地域ケアプラザ	一般	「白山福祉まつり」でボランティア活動のPR実施を検討（継続）
			地域ケアプラザ	一般	ボランティア講座実施（継続）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	福祉保健活動団体、地域ケアプラザ、区役所	一般	HP「みどり ひと・まちナビ」へ情報登録実施（継続）
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	地域ケアプラザ	一般	ボランティア講座実施（継続）
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	特別支援学校・養護学校、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、区社協、区役所	障がい	障がい児余暇支援事業(新規)
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	—	—	—
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくりまします。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	—	—	—
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	地区社協	一般	「白山福祉まつり」実施（継続）
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	—	—	—
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	—	—	—
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	—	—	—
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【白山地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	—	—	—
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	当事者	こども	グリーン' S (育児サークル) (継続)
			当事者	こども	はらべこあおむし (育児サークル) (継続)
			当事者	こども	モンブラン (育児サークル) (継続)
			当事者	こども	わんぱくKIDS (育児サークル) (継続)
			区役所、地域ケアプラザ	こども	プレパパ・プレママ講座(継続)
			福祉保健活動団体	高齢	わかば会 (高齢者配食等) の活動 (継続)
			福祉保健活動団体	高齢	いちえ会 (高齢者昼食会等) の活動 (継続)
			福祉保健活動団体	高齢	健康教室 (白山住宅自治会館)
			地域ケアプラザ	高齢	介護者のつどい (介護に関する情報交換等) の活動 (継続)
			福祉保健活動団体	障がい	友遊会 (障がい・難病等の当事者グループ) (継続)
			特別支援学校・養護学校、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、区社協、区役所	障がい	障がい児余暇支援事業(新規)
			区役所、保健活動推進員	こども	赤ちゃん教室 (継続)
	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	地区社協	一般	福祉まつりの実施
			地区社協	高齢	お茶のみサロン (白山緑自治会館)
			地域活動団体	一般	白山親猿会 (継続)
		2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	—	—	—
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	地域ケアプラザ	一般	交流会等でのPR実施 (継続)
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	新聞「かもネット」発行
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	—	—	—
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	—	—	—
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	—	—	—
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	—	—	—
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	地区社協	一般	地区社協たより全戸配布 (継続)

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【白山地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	地域ケアプラザ	一般	「かもネット」発行
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	—	—	—
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	—	—	—
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っていきます。	地区社協	一般	地区社協たより全戸配布（継続）
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。	—	—	—
	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	—	—	—
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	—	—	—
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	—	—	—
	5 1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	自治会、地区社協	一般	防災訓練等実施（継続）
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	自治会	一般	防災ささえあいカード（継続）
			自治会、地区社協	一般	特養メゾンヴェルト地区、障がい施設合同防災訓練（継続）
		3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	—	—	—
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	自治会、PTA	一般	防犯パトロール活動（継続）
		1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	—	—	—
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。	—	—	—
		3 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	—	—	—
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広げていきます。	保健活動推進員 食生活等改善推進員（ヘルスメイト）	一般	健康体操や講座実施、各種事業への支援（継続） 健康づくり推進に係る事業、講座等の実施、支援（継続）
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	区役所	高齢	老人会への介護予防講座

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

新治中部地区

＜地域＞ 中山町、上山1～3丁目、寺山町、森の台、台村町

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・ 高齢化率16.31%は、緑区の17.99%より1.68%、横浜市の19.25%より2.94%、それぞれ低くなっている。
- ・ 年少人口(0歳～14歳)の割合15.51%は、緑区の14.88%より0.63%、横浜市の13.47%より2.04%、それぞれ高くなっている。

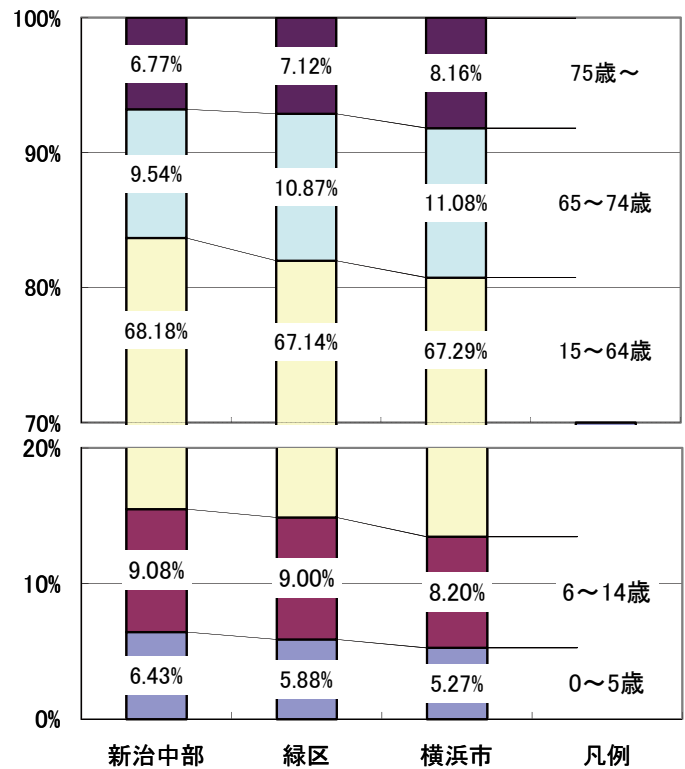
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	新治中部	緑区	横浜市
75歳～	2,181人	12,572人	301,506人
65～74歳	3,071人	19,193人	409,330人
15～64歳	21,949人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	2,922人	15,897人	302,685人
0～5歳	2,071人	10,378人	194,509人
合計	32,194人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	16.31 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

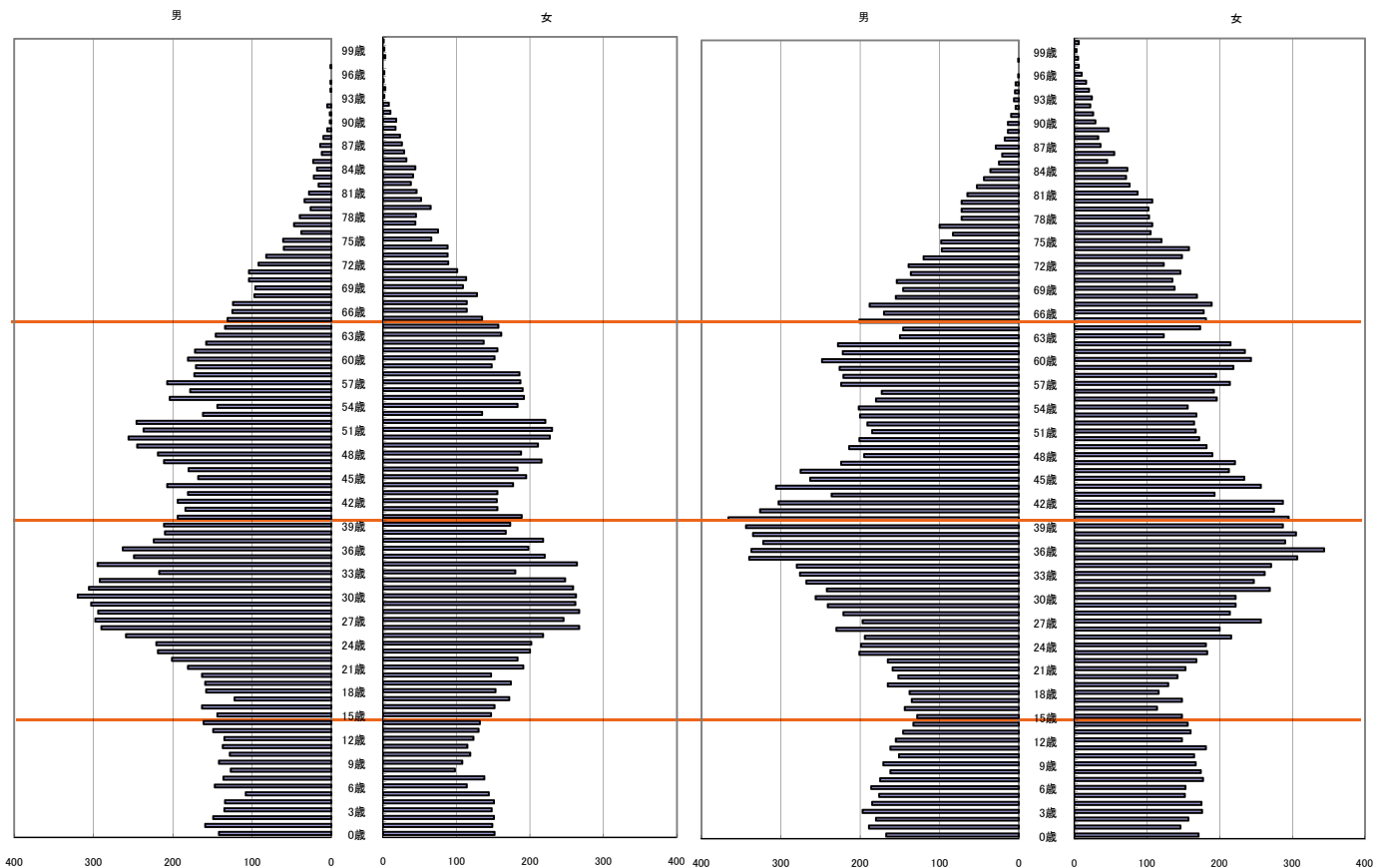
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年)9月末

平成21年(2009年)9月末



【新治中部地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	地区社協、連合自治会、上山・中山・森の台の各小学校、中山中学校と学地連	一般	生徒と住民が一緒に地域活動を作り上げる「花いっぱい活動」「中山町まつり」等（継続）
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	—	—	—
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくりまします。	地区社協、連合自治会、	一般	「役員研修」「全員研修」での施設見学や講師を招いてのグループワーク等を実施（継続）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	—	—	—
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	地域ケアプラザ 福祉保健活動団体	一般	ボランティア交流会（継続）
			地域ケアプラザ	一般	高齢者疑似体験（ハーモニーふれあいまつり）（継続） 認知症キャラバンメイトの共催（認知症サポーター養成研修）（継続）
			区社協 市民活動支援センター	一般	ボランティア保険講座（新規）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	地域ケアプラザ	一般	中山地域地域ケアプラザホームページの更新（継続）
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいにに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	地区社協、福祉保健活動団体	障がい	ミドリニピックへ、リハ教室「ぬくもり」参加（継続）
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	—	—	—
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	地域ケアプラザ	障がい	余暇支援「ハーモナイズ中山」（継続）、余暇支援「スウィートスプーン」（新規）
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくりまします。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	地域ケアプラザ	高齢	「なかよし会・デイサービス」中山小学校との次世代交流（継続）
			地域ケアプラザ	一般	デイサービス職業体験（学生）（継続）
			福祉保健活動団体	こども	ハートバリアフリー実行委員会による福祉教育（継続）
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	地区社協、連合自治会、上山・中山・森の台の各小学校、中山中学校と学地連	こども	中山中学校「地域ふれあいフェスティバル」調理実習交流等実施 中山小学校「ふれあいフェスティバル」（継続）
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	地区社協、区社協	一般	地区社協出張研修（継続）
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	地区社協、地域ケアプラザ	一般	介護者の集い「すすらん会」地区リハ「ぬくもり」等、事業を協働実施（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【新治中部地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	地域ケアプラザ	高齢	高齢者住宅・マンションにおける健康教室（継続）
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	福祉保健活動団体	一般	中山地域支えあい連絡会「地元知っ得！ハンドブック」の作成・配布（新規）
3	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	地域ケアプラザ	一般	施設スペース（貸し部屋）利用説明会（継続）
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	地域ケアプラザ、区役所、区社協	一般	当事者団体、育児サークル等の仲間作り、セルフヘルプグループ等への会場提供（継続）
			地区社協、連合自治会、上山・中山・森の台の各小学校、中山中学校と学地連	一般	生徒と住民が一緒に地域活動を作り上げる「運動会」「各町会まつり」等実施（継続）
			区役所、地域ケアプラザ	こども	ブレババ・ブレママ講座（継続）
			区役所	こども	赤ちゃん教室（継続）
			自治会、民生児童委員、地域福祉活動団体	高齢	上山おたのしみ会、中山食事会、ふれあいの日（継続）
3	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	地区社協	一般	餅つき体験（継続）
		2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	—	—	—
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	地域ケアプラザ	高齢	特定高齢者把握事業PRポスター（継続）
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	広報紙の発行（継続）
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	区社協	一般	各種事業、分科会、地域でのイベント等でPRコーナー設置等実施（継続）
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	—	—	—
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	地域ケアプラザ	一般	すずらん会活動内容チラシ配布（継続）
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	—	—	—
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	地区社協	一般	地区社協だよりの発行（継続）
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	地域ケアプラザ	一般	民児協、市民活動センター、高齢者住宅、自治会館、地区行事などで介護保険制度等説明（継続）
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	地域ケアプラザ	一般	貸し部屋登録団体説明会、ボランティア感謝会（継続）
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【新治中部地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っています。	地区社協	一般	一人暮らし等高齢者への訪問活動を強化（継続）
			地域ケアプラザ	一般	広報紙の発行、中山地域ケアプラザホームページの更新（継続）
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。	—	—	—
4	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	自治会、民生児童委員	一般	防災ささえあいカード（継続、一部新規）
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	—	—	—
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	—	—	—
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	連合自治会、地区社協、区社協、学校、地域ケアプラザ	一般	地域防災拠点での研修と防災訓練の定期実施（継続）
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	地区社協、自治会	一般	防災体験学習会（新規）
		3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	自治会、民生児童委員	一般	「防災ささえあいカード」の取り組み（継続）
		4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	各自治会	一般	防犯パトロール活動（継続）
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	—	—	—
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。	—	—	—
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	連合自治会、地区社協、老人会、PTA、学校	子ども	地域ふれあいフェスティバル（継続）
			ヘルスメイト、地域ケアプラザ	子ども	「子育てひろば」での食育活動の推進（継続）
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広げていきます。	連合自治会、地区社協、老人会、PTA	一般	町ぐるみ健康づくり事業（継続）
			保健活動推進員	一般	区民祭りにて、保健活動の推進（継続）
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	地区社協、地域ケアプラザ、地域福祉活動団体	高齢	介護者の集い、介護教室、体操教室（継続）
			保健活動推進員、地域ケアプラザ	高齢	老人会における健康チェック（継続）、ハーモニーみどりふれあいまつりにおける健康チェック（新規）
			地域ケアプラザ	高齢	なかよし会、さわやかリフレッシュ、にっこり健康人の集い、楽語会（新規）
			区役所	高齢	老人会への介護予防講座（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

三保地区

＜地域＞ 三保町

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・ 高齢化率14.24%は、緑区の17.99%より3.75%、横浜市の19.25%より5.01%、それぞれ低くなっている。
- ・ 年少人口(0歳～14歳)の割合17.95%は、緑区の14.88%より3.07%、横浜市の13.47%より4.48%、それぞれ高くなっている。

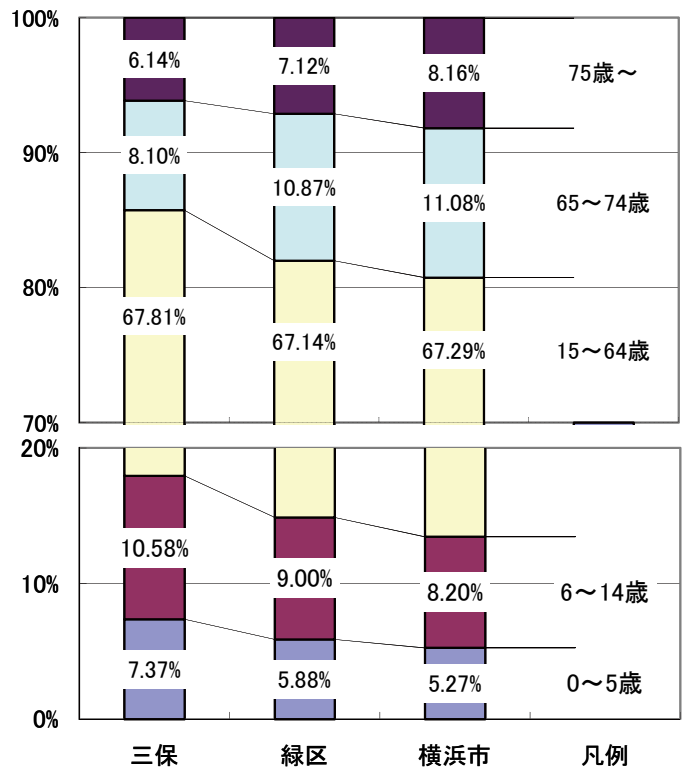
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	三保	緑区	横浜市
75歳～	876人	12,572人	301,506人
65～74歳	1,156人	19,193人	409,330人
15～64歳	9,677人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	1,510人	15,897人	302,685人
0～5歳	1,052人	10,378人	194,509人
合計	14,271人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	14.24 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

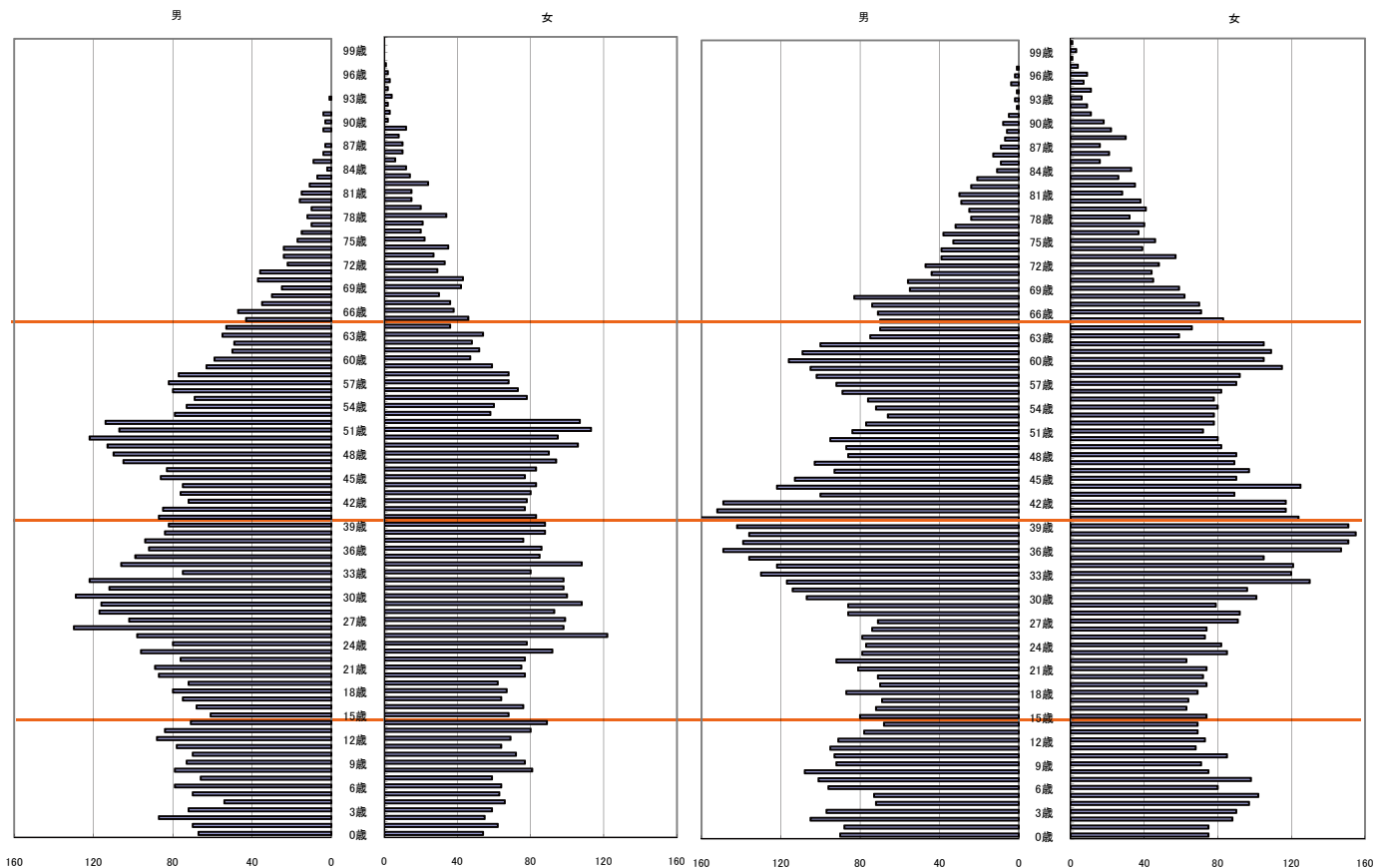
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年) 9 月末

平成21年(2009年) 9 月末



【三保地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	地区社協、青年指導員、子ども会、連合自治会	こども	伝承遊びなどで住民との世代間交流（継続）
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	地区社協、連合自治会	一般	地区社協や学校関係事業の周知、参加募集協力等実施（継続）
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくります。	地区社協、連合自治会、三保小学校、学地連とPTA、子ども会、老人会	一般	「ちょこっとサポーター」ボランティア募集など、三保小学校学習カリキュラム協力者を地区社協が窓口として、受付と企画調整を実施（継続）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネート知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	—	—	—
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	地区社協、連合自治会、十日市場中学校、学地連とPTA	こども	中山地域ケアプラザでの夏休み・中学生ボランティア体験学習の実施（継続）
			地域ケアプラザ	一般	高齢者疑似体験（ハーモニーふれあいまつり）（継続） 認知症キャラバンメイトの共催（認知症サポーター養成研修）（継続）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	地域ケアプラザ	一般	中山地域地域ケアプラザホームページの更新（継続）
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	—	—	—
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	—	—	—
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	地区社協	障がい	新治特別支援学校支援など「隣友会」活動への支援協力（継続）
			地域ケアプラザ	障がい	ボランティアみほの活動支援（継続）
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくります。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	地区社協、連合自治会、三保小学校、学地連とPTA	こども	「ちょこっとサポーター」ボランティア募集（継続）
			地域ケアプラザ	一般	デイサービス職業体験（学生）（継続）
			福祉保健活動団体	こども	ハートバリアフリー実行委員会による福祉教育（継続）
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	地区社協、連合自治会、三保小学校、学地連とPTA、老人クラブ	高齢	児童の招待による地域高齢者との「ふれあい給食会」（継続）
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	—	—	—
			—	—	—
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	地区社協、地域ケアプラザ、民生児童委員	一般	介護者の集い（コスモス会）実施（継続） 地区リハ（ボランティアみほ ふれあい教室）実施（継続）
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	地域ケアプラザ	高齢	高齢者住宅におけるミニデイサービス（イキイキサニー）（継続）
			地区社協、地域ケアプラザ、民生児童委員	高齢	三保クリスマス会（新規）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【三保地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	福祉保健活動団体	一般	中山地域支えあい連絡会「地元知っ得！ハンドブック」の作成・配布（新規）
	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	地域ケアプラザ	一般	施設スペース（貸し部屋）利用説明会（継続）
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	地域ケアプラザ	一般	当事者団体、育児サークル等の仲間づくり、セルフヘルプグループ等への会場提供（継続）
			区役所、地域ケアプラザ	こども	ブレババ・ブレママ講座（継続）
			区役所、保健活動推進員	こども	赤ちゃん教室（継続）
		3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	地区社協	一般	ウォークラリー、スポーツイベント（継続）
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	地区社協	一般	ウォークラリー、スポーツイベント（継続）
		2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	—	—	—
		1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	—	—	—
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	広報紙の発行、中山地域ケアプラザホームページの更新（継続）
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	区社協	一般	各種事業、分科会 地域でのイベント等でPRコーナー設置等実施（継続）
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	—	—	—
		1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	地域ケアプラザ	一般	コスモス会活動内容チラシ配布（新規）
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	—	—	—
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	地区社協	一般	広報紙「三保社協」の発行（継続）
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	—	—	—
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	—	—	—
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	地区社協、地域福祉活動団体	障がい	新治特別支援学校支援など「隣友会」学習発表会、施設見学活動への支援協力（継続）
		1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行います。	地域ケアプラザ	一般	広報紙の発行、中山地域ケアプラザホームページの更新（継続）
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【三保地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	—	—	—
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	—	—	—
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	—	—	—
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	—	—	—
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	—	—	—
		3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	—	—	—
		4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	自治会、PTA	一般	防犯パトロール活動（継続）
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	—	—	—
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。	地域福祉活動団体	高齢	ボランティアみほ送迎サービス（継続）
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	連合こども会、青少年指導員、体育指導委員	こども	ウォークラリー、キックボール等スポーツイベント（継続）
			地域ケアプラザ、保健活動推進員	こども	子育て広場での食育活動（継続）
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広げていきます。	保健活動推進員	一般	区民祭りにおける保健活動推進（継続）
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	地区社協・地域福祉活動団体	高齢	「ボランティアみほ」等による、在宅福祉分野での見守り活動の強化（継続）
			地区社協、地域ケアプラザ、地域福祉活動団体	高齢	介護者の集い、介護教室、体操教室（継続）
			地区社協、地域ケアプラザ、地域福祉活動団体	高齢	三保ミニデイ（継続）、高齢者住宅におけるミニデイサービス（イキイキサニー）（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	なかよし会、さわやかリフレッシュ（新規）
			区役所	高齢	老人会への介護予防講座（継続）

山下地区

＜地域＞ 西八朔町、北八朔町、小山町、青砥町

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・ 高齢化率21.79%は、緑区の17.99%より3.8%、横浜市の19.25%より2.54%、それぞれ高くなっている。
- ・ 生産年齢人口(15歳～64歳)の割合63.7%は、緑区の67.14%より3.44%、横浜市の67.29%より3.59%、それぞれ低くなっている。

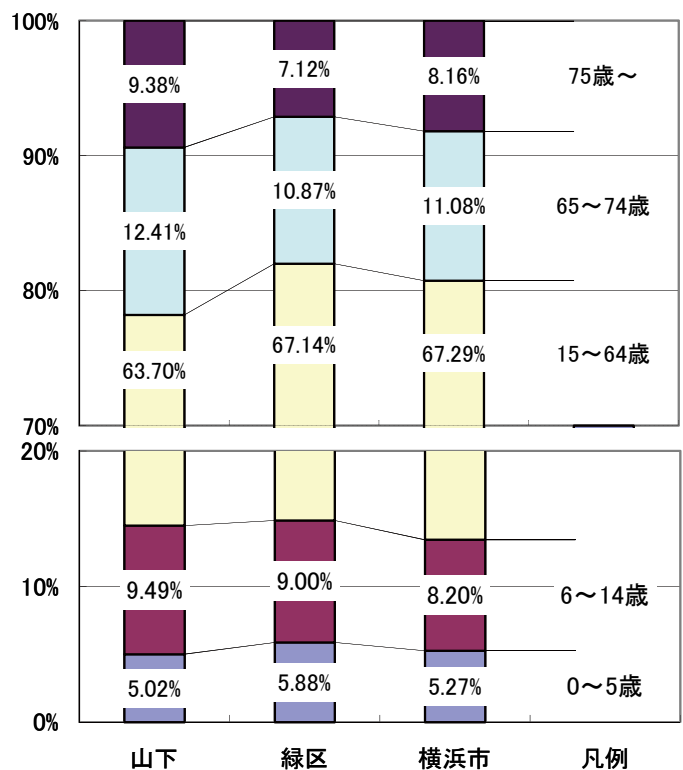
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	山下	緑区	横浜市
75歳～	1,522人	12,572人	301,506人
65～74歳	2,015人	19,193人	409,330人
15～64歳	10,340人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	1,541人	15,897人	302,685人
0～5歳	815人	10,378人	194,509人
合計	16,233人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	21.79 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

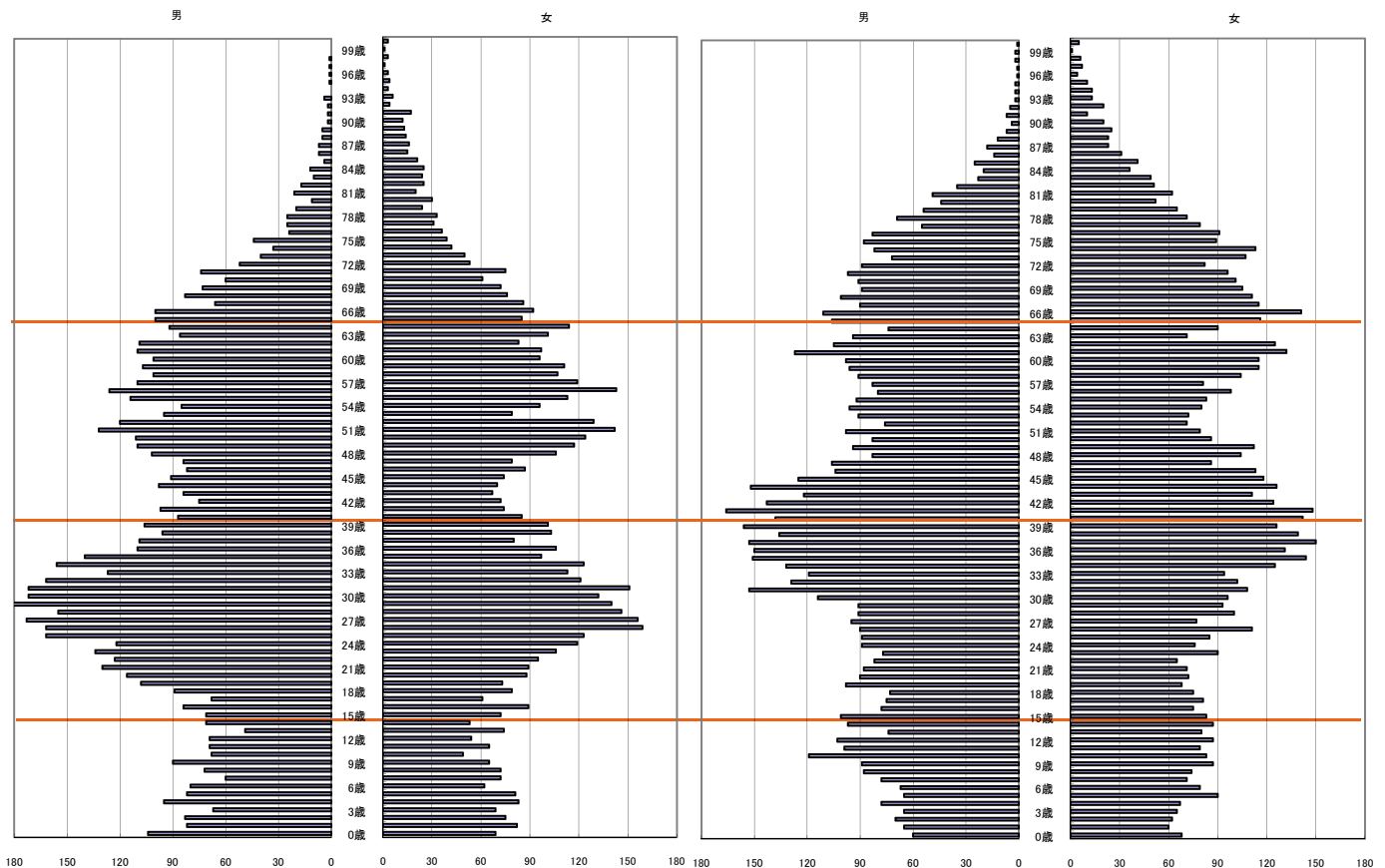
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年) 9 月末

平成21年(2009年) 9 月末



【山下地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	愛のフェスティバル実行委員会（福祉施設 愛）	一般	愛のフェスティバル（継続）
			みどりの家	一般	みどりの家「夏祭り」、「餅つき」（継続）
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	—	—	—
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくります。	地区社協	一般	ステップ事業や「山下地域支え合いの会」による、たすけあい活動の推進（新規）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	区社協	一般	ステップ事業による、たすけあい活動の推進（新規）
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	地域包括支援センター 区社協	一般	「山下地域支え合いの会」の活動支援（継続）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	区社協 地区社協	一般	区社協ホームページに地区社協情報を掲載（継続）
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	—	—	—
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	地区社協	一般	「山下地域支え合いの会」ボランティアの集いで登録カードの呼びかけ（継続）
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	—	—	—
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくれます。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	山下小学校 地区社協	こども	地区社協の高齢者昼食会事業に山下小学校児童が訪問・交流（継続）
			福祉保健活動団体	こども	ハートバリアフリー実行委員会による福祉教育（継続）
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	山下みどり台小学校	一般	食事会（学校応援隊メンバー、地域の読み聞かせ講師等を招き、食事会をしながら感謝の気持ちを伝える）（継続）
3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。			地域福祉保健活動団体	高齢	「山下地域ささえ合いの会」（高齢者のためのボランティア組織）（継続）
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	—	—	—
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）			
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【山下地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	—	—	—
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	地区社協	高齢	山下地区リハビリ教室Aコース健康維持のための体操、レクリエーション（継続）
			地区社協	障がい	山下地区リハビリ教室Bコースリハビリ、レクリエーション（継続）
			当事者、ボランティア、民児協、区役所	こども	山下おやこの広場 おやこが集える場（手遊び、交流）（継続）
			地域ボランティア、保健活動推進員	高齢	書道教室、レクリエーション（継続）
			区役所、保健活動推進員	こども	赤ちゃん教室（継続）
			連合自治会	一般	総合型スポーツクラブ事業実施（継続）
			区役所、地域ケアプラザ	こども	ブレパパ・ブレママ講座（継続）
	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	地区社協	高齢	昼食会、山下みどり台小・山下小児童との交流会食（継続）
		2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	北八朔公園愛護会	一般	公園まつり（1／年）、季節に応じたイベント（第2、4土曜日）実施（継続）
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	—	—	—
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	自治会での福祉講座の実施、地域ケアプラザのPR（継続）
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	地区社協	高齢	「年末たすけあい」訪問を活用した支え合いの会活動PRチラシの配布（新規）
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	—	—	—
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	地区社協	高齢	「年末たすけあい」訪問を活用した支え合いの会活動PRチラシの配布（新規）
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	—	—	—
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	地区社協	一般	「地区社協だより」を発行（継続）
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	地域包括支援センター	一般	自治会への福祉講座の実施 地域ケアプラザのちらしの配布（継続）
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	地域ケアプラザ	一般	支えあい連絡会の実施（継続）
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【山下地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っています。	—	—	—
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。	—	—	—
	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	地区社協	一般	「防災」をキーワードとしたステップ事業の推進（新規）
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	山下エリアグループホーム連絡会	高齢	山下エリア内のグループホームの情報共有（継続）
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめています。	—	—	—
		1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	地域防災拠点運営委員会	一般	防災拠点での防災訓練の定期的な実施（継続）
			地区社協	一般	地区計画策定「ステップ事業」において、防災マップを配布（継続）
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	自治会	一般	「防災ささえあいカード」の取り組み（継続）
			地区社協	一般	「あんしんカード」を活用した救援対策への取り組み（新規）
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	—	—	—
		4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	山下地域支え合いの会 P T A	一般	学校応援隊など防犯パトロール活動（継続）
		1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	—	—	—
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えています。	—	—	—
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	—	—	—
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広げていきます。	保健活動推進員	一般	健康体操、ウォーキング、健康講座等（継続）
			福祉保健活動団体 地域包括支援センター 区役所 保健活動推進員	一般 こども	ヘルスアップ講座（継続）
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	地域包括支援センター 区役所	高齢	自治会への介護講座、認知症予防教室（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

新治西部地区 十日市場団地地区

＜地域＞ 新治町、十日市場町、長津田みなみ台7丁目の一部

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・ 高齢化率20.8%は、緑区の17.99%より2.81%、横浜市の19.25%より1.55%、それぞれ高くなっている。
- ・ 生産年齢人口(15歳～64歳)の割合63.93%は、緑区の67.14%より3.21%、横浜市の67.29%より3.36%、それぞれ低くなっている。

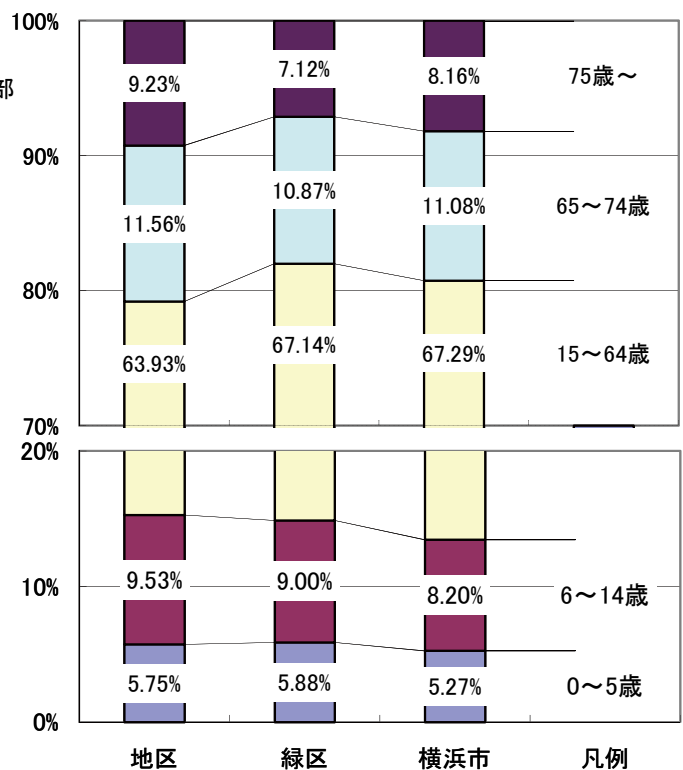
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	地区	緑区	横浜市
75歳～	1,849人	12,572人	301,506人
65～74歳	2,315人	19,193人	409,330人
15～64歳	12,801人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	1,908人	15,897人	302,685人
0～5歳	1,151人	10,378人	194,509人
合計	20,024人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	20.80 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

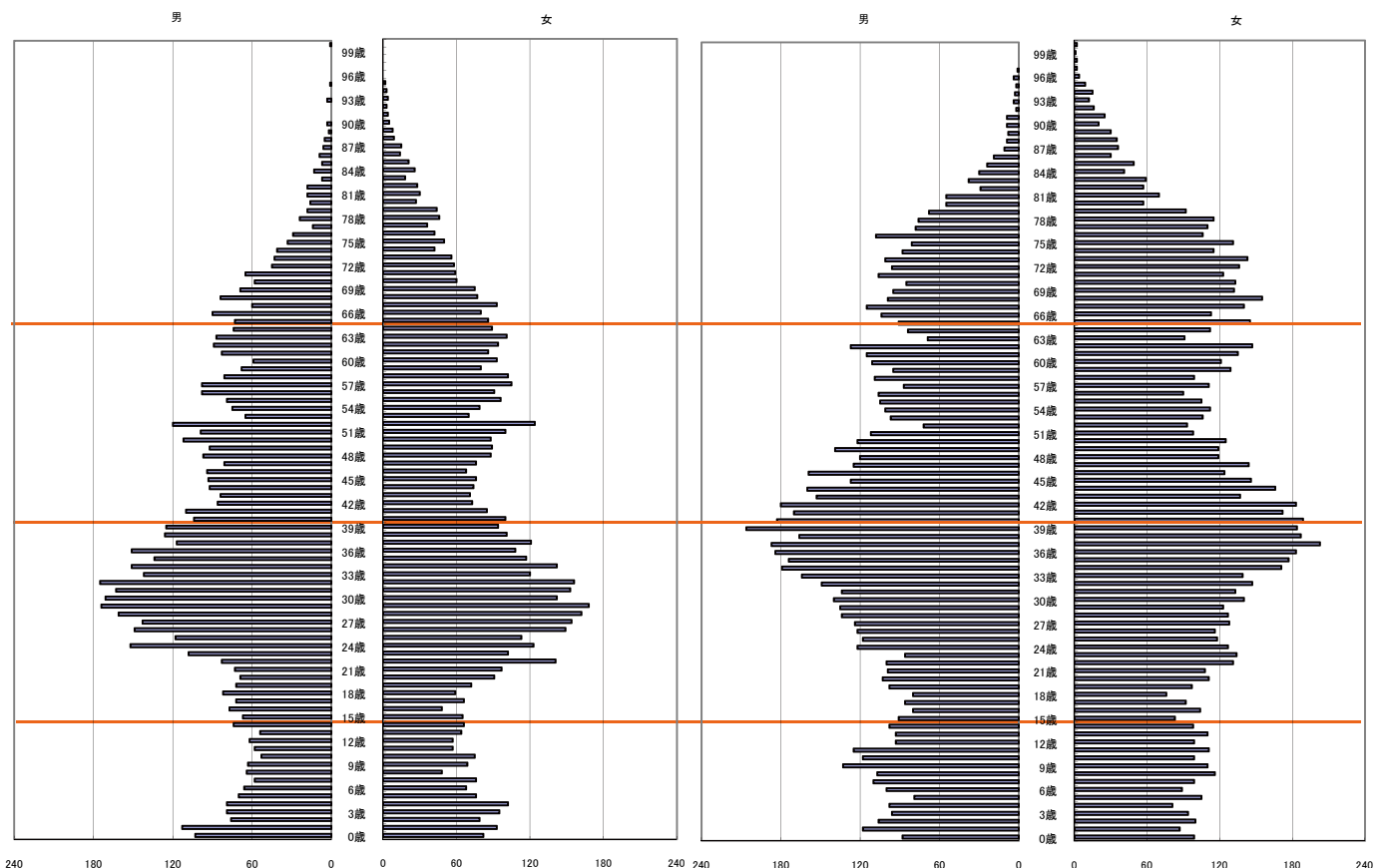
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年)9月末

平成21年(2009年)9月末



注) 平成11年度は新治町、十日市場町のデータ、平成21年度は、新治町、十日市場町及び長津田みなみ台7丁目のデータを集計しています。

【新治西部地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	十日市場中学校地域交流実行委員会	一般	生徒と地域の人たちが知り合い、一緒に地域活動に参加し、顔の見える関係作り（継続）
			自治会 氏子会	一般	日向山神社こども神輿（継続） お祭り（継続）
			自治会	一般	盆踊り大会（継続）
			自治会	一般	恩田川清掃（継続）
			自治会 公園愛護会	一般	町内一斉清掃（継続）
			自治会	一般	餅つき大会（継続）
			自治会	一般	芋煮会（継続）
			自治会 老人会	一般	クリーンアップ運動（継続）
			自治会	一般	日帰り親睦旅行（継続）
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組めます。	自治会	一般	自治会だより（継続）
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくりまします。	地域ケアプラザ	一般	ボランティア相談・調整・連絡（継続）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	区社協	一般	ボランティアコーディネーター研修（継続）
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	地域ケアプラザ	一般	はまちゃん体操フォローアップ講座（継続）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	—	—	—
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	地域ケアプラザ 福祉保健活動団体	一般	手話ボランティア入門講座（新規）（手話サークルやよい）
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	地域ケアプラザ 福祉保健活動団体	一般	手話ボランティア入門講座（新規）（手話サークルやよい）
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	—	—	—
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくりまします。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	十日市場中学校地域交流実行委員会	一般	生徒と地域の人たちが知り合い、一緒に地域活動に参加し、顔の見える関係作り（継続）
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	小学校 PTA 自治会	子ども	新治小学校ワクワクデー（継続）
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	福祉保健活動団体	一般	梅田川清掃（継続） 里山保全活動（継続）
			小学校 福祉保健活動団体 自治会	子ども	稲刈り・田植え実習（継続）
			連合自治会 保護司	一般	社会を明るくするミニ集会（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【新治西部地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	地域ケアプラザ	一般	自治会での認知症講演（継続）
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	—	—	—
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	福祉保健活動団体 区役所 区社協	子ども	子育てお助けBOOK(継続)
	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	地域ケアプラザ	一般	たんぼぼ（介護者の集い）（継続）
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	地域ケアプラザ	一般	介護者の集い たんぼぼ（介護者の交流会）（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	新治西部民生委員昼食会（一人暮らし対象の昼食会）（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	えいゆう会（映画上映会）（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	サロン（外出機会の少ない高齢者のサロン）（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	ららら・歌の会（外出機会の少ない高齢者の集まり）（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	こきげん・くらぶ（高齢者のミニサービス）（継続）
			地域ケアプラザ	高齢 障がい	おたのしみ会（高齢者、障がい者の手作り作品講習）（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	いきいき笑顔の広場（昭和60年代アンテナ部と協働）（継続）
			福祉保健活動団体	子ども	すくすくキッズ（継続）十日市場地区センターで実施
			地域ケアプラザ	子ども	よちよち園A、B、S（未就学、乳児親子支援）（継続）
			福祉保健活動団体、地域ケアプラザ、区役所	障がい	緑十友会（中途障がい者の集い）（継続）
			区役所 保健活動推進委員 主任児童委員	子ども	赤ちゃん教室(継続)
			区役所 地域ケアプラザ	子ども	ブレババ・ブレママ教室(継続)
		1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	地区社協 事業者	障がい	みどり福祉ホーム合同昼食会（高齢者と福祉ホームの合同昼食会）（継続）
			特別支援学校	障がい	新治特別支援学校コンサート（継続）
			地域ケアプラザ	一般	脳トレ多世代交流「あおむしクラブ」(継続)
			連合自治会 子供会 青少年指導委員 体育指導委員	子ども	紙飛行機大会(継続)
			—	—	—
	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【新治西部地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	地域ケアプラザ	一般	薬局・病院・商店等にチラシ・ポスターの配布(継続)
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	制度や事業についてチラシやケアプラ新聞で広報(継続)
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	ケアプラ新聞で活動紹介(継続)
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	—	—	—
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	—	—	—
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	—	—	—
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	—	—	—
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	—	—	—
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	福祉保健活動団体・地域作業所・地域ケアプラザ・緑図書館・緑ほのぼの荘	一般	バザーフェスタ(継続)
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	—	—	—
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っていきます。	—	—	—
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。	—	—	—
	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	—	—	—
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	民生委員・児童委員 地区社協	高齢	昼食会(継続)
			自治会 民生委員・児童委員 地区社協	高齢	敬老会(継続)
			民生委員・児童委員 地区社協	高齢	カラオケ大会(継続)
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【新治西部地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	連合自治会	一般	防災訓練・防災・防火講演会(継続)
			民生委員・児童委員	高齢	ふれあい・あんしん推進事業(継続)
			自治会	一般	AED取り扱い訓練(継続)
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	自治会	一般	災害時要援護者の把握(継続)(後谷自治会)
5	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	—	—	—
		4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	自治会、PTA、消防団	一般	防犯パトロール活動(継続)
		1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	自治会	一般	外灯の整備(継続)
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。	—	—	—
3	誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	連合自治会 子供会 青少年指導員 体育指導委員	一般	ウォークラリー(継続)
			連合自治会 子供会 青少年指導員 体育指導委員	一般	健民祭(継続)
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広げていきます。	保健活動推進員	一般	健康体操、講座実施、各種事業支援(継続)
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	福祉保健活動団体	高齢	転倒予防教室びちびちＯＢ会(継続)
			福祉保健活動団体	高齢	木曜会(継続)
			地域ケアプラザ 緑ほのぼの荘	高齢	健康運動教室(介護予防体操)(継続)
			地域ケアプラザ	一般	認知症サポーター養成講座(新規)
			ボランティア 地域ケアプラザ	一般	はまちゃん体操の普及活動(継続)
			区役所	高齢	老人会への介護予防講座(継続)

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【十日市場団地地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	十日市場中学校地域交流実行委員会	一般	生徒と地域の人たちが知り合い、一緒に地域活動に参加し、顔の見える関係作り（継続）
			連合自治会	一般	夏祭り（盆踊り）（継続）
			連合自治会	一般	バスハイク（継続）
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	地区社協	一般	連合自治会の機関紙に近況や計画を掲載し、広報活動実施（継続）
			連合自治会	一般	自治会通信（継続）
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくりまします。	区社協	一般	ボランティアコーディネーター研修（継続）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	—	—	—
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	地域ケアプラザ	一般	ボランティア相談・調整・連絡（継続）
			区社協	一般	ボランティアコーディネーター研修（継続）
			地域ケアプラザ	一般	はまちゃん体操フォローアップ講座（継続）
			地域ケアプラザ	一般	はまちゃん体操リーダー養成講座（新規）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	—	—	—
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	地域ケアプラザ 福祉保健活動団体	一般	手話ボランティア入門講座（新規）（手話サークルやよい）
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	地域ケアプラザ 福祉保健活動団体	一般	手話ボランティア入門講座（新規）（手話サークルやよい）
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	—	—	—
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくりまします。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	十日市場中学校地域交流実行委員会	一般	生徒と地域の人たちが知り合い、一緒に地域活動に参加し、顔の見える関係作り（継続）
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	—	—	—
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	—	—	—
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	地域ケアプラザ	一般	自治会での認知症講演（継続）
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	—	—	—
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	福祉保健活動団体 区役所 区社協	子ども	子育てお助けBOOK（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【十日市場団地地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	地域ケアプラザ	一般	たんぽぽ（介護者の集い）（継続）
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	福祉保健活動団体	高齢	ヒルタウン昼食会：十日市場団地地区自治会・地区社協による昼食会（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	ヒルタウン親睦会：十日市場団地在住のボランティアによる昼食会（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	えいゆう会：高齢者の映画同好会。閉じこもりを防ぐ。（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	びちびちOB会：転倒予防教室修了者による自主的な体操教室（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	遊人会：健康づくり、仲間づくりを目的とした集い（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	緑はればれ2000：シニア世代の仲間の集い。ボランティア活動を通じた交流を実施（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	健康運動教室：介護予防体操（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	サロン：外出の機会の少ない高齢者のためのサロン。折り紙、編み物、囲碁など趣味活動が中心。（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	らららうたの会：外出の機会の少ない高齢者のためのサロン。童謡や唱歌など懐かしい歌をうたつ会（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	たんぽぽ：高齢者の家族介護者の集い（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	ごきげん・くらぶ：ミニデイサービス（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	いきいき笑顔の広場：ミニデイサービス（継続）
			地域ケアプラザ	高齢 障がい	おたのしみ会：障がい者・高齢者を対象にした手作り作品講習会（継続）
			地域ケアプラザ	こども	よちよち園A：親子の交流を目的してプログラムとミニサロン（継続）
			地域ケアプラザ	こども	よちよち園B：親子のためのフリースペース（継続）
			地域ケアプラザ	こども	よちよち園S：乳児と親のサロン（継続）
			区役所	こども	赤ちゃん教室（継続）
			区役所 地域ケアプラザ	こども	ブレパパ・ブレママ教室（継続）
			福祉保健活動団体、地域 ケアプラザ	障がい 高齢	緑十友会（地域リハビリ教室）（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【十日市場団地地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	地区社協	こども	高齢者とこどもの交流会（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	脳トレ多世代交流「あおむしクラブ」（継続）
		2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	地域作業所 地域ケアプラザ 緑図書館	一般	陽だまり喫茶（継続）
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	地域ケアプラザ	一般	薬局・病院・商店等にチラシ・ポスターの配布（継続）
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	制度や事業についてチラシやケアプラ新聞で広報（継続）
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	地区社協	一般	連合自治会の機関紙に近況や計画を掲載し、広報活動実施（継続）
			地域ケアプラザ	一般	ケアプラ新聞で活動紹介（継続）
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	—	—	—
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	—	—	—
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	—	—	—
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	—	—	—
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	—	—	—
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	福祉保健活動団体・地域作業所・地域ケアプラザ・緑図書館・緑ほのぼの荘	一般	バザーフェスタ（継続）
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	—	—	—
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行います。	—	—	—
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供しよう心がけます。	—	—	—
	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	地域防災拠点運営委員会 連合自治会、区役所 民生委員・児童委員	一般	ささえあいカード（災害時要援護者把握）（継続）
			民生委員・児童委員	高齢	ふれあい・あんしん推進事業（継続）
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	—	—	—
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	—	—	—

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【十日市場団地地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	民生委員・児童委員 地域ケアプラザ	高齢	地区民生・児童委員協議会（継続）
			自治会	一般	AED取り扱い訓練（継続）
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	地域防災拠点運営委員会 連合自治会、区役所 民生委員・児童委員	一般	防災ささえあいカード 防災訓練において、ささえあい カード登録要援護者の避難訓練実 施（継続）
		3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	—	—	—
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	自治会、PTA	一般	防犯パトロール活動（継続）
		1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	—	—	—
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。	—	—	—
		1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	—	—	—
		2 地域で自主的な健康づくり活動、各種保健団体と協力して広がっていきます。	連合自治会、区役所 保健活動推進委員	一般	町ぐるみ健康づくり事業への取組（継続）
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	ボランティア 地域ケアプラザ	一般	はまちゃん体操の普及活動（継続）
			地域ケアプラザ 区役所	高齢	老人会での出前出張介護予防講座（継続）
			地域ケアプラザ	一般	認知症サポーター養成講座（新規）
			福祉保健活動団体	高齢	転倒予防教室びちびちOB会（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

霧が丘地区

＜地域＞ 霧が丘1～6丁目

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・ 高齢化率17.17%は、緑区の17.99%より0.82%、横浜市の19.25%より2.08%、それぞれ低くなっている。
- ・ 生産年齢人口(15歳～64歳)の割合69.61%は、緑区の67.14%より2.47%、横浜市の67.29%より2.32%、それぞれ高くなっている。

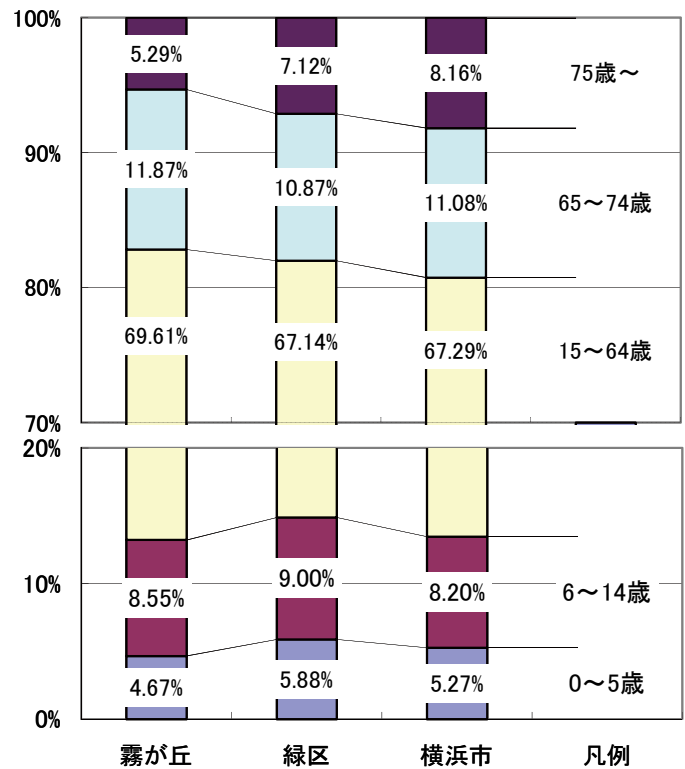
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	霧が丘	緑区	横浜市
75歳～	646人	12,572人	301,506人
65～74歳	1,449人	19,193人	409,330人
15～64歳	8,495人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	1,044人	15,897人	302,685人
0～5歳	570人	10,378人	194,509人
合計	12,204人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	17.17 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

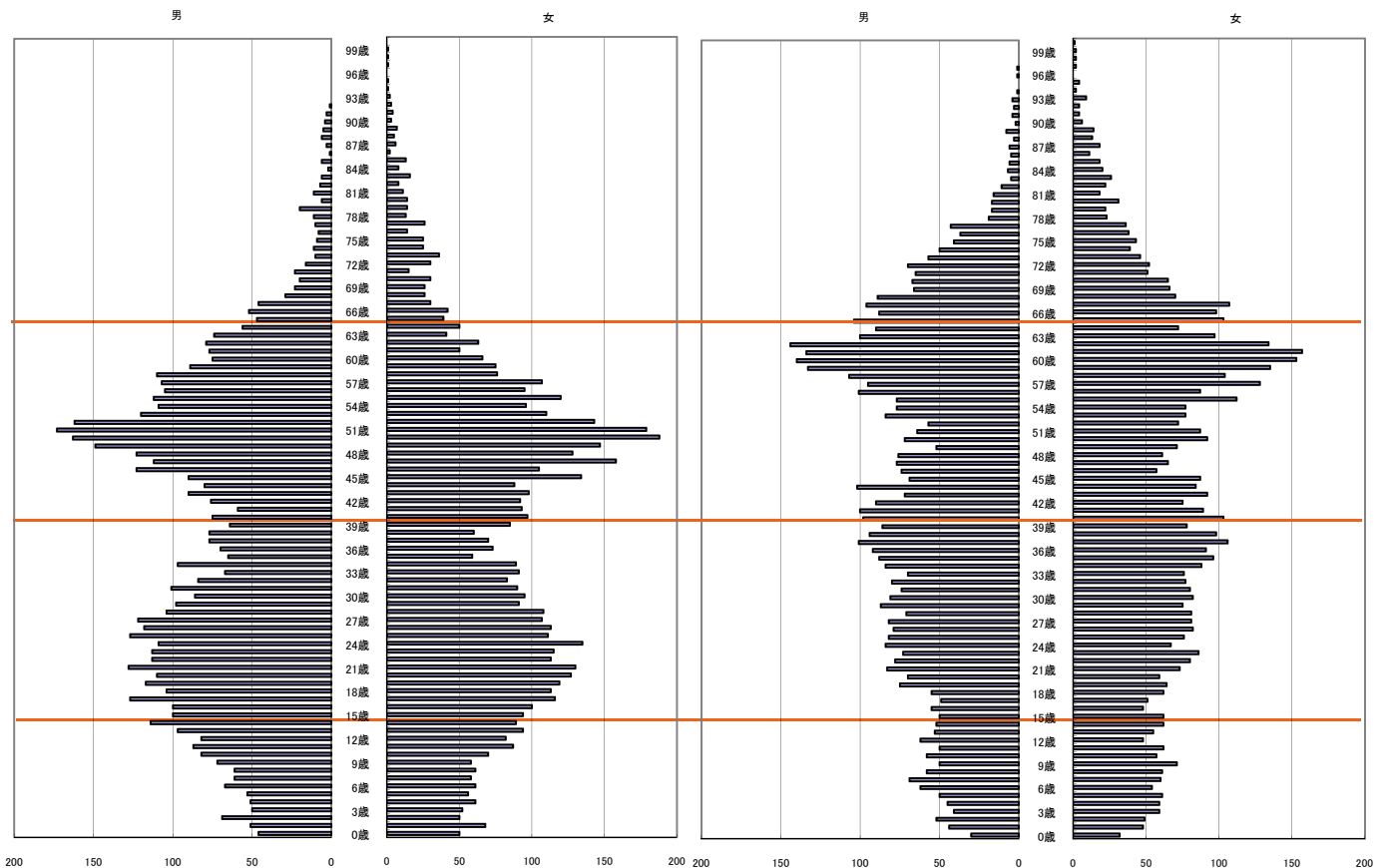
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年) 9 月末

平成21年(2009年) 9 月末



【霧が丘地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	—	—	—
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	—	—	—
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくります。	地区社協	一般	ボランティア相談室（継続） 霧が丘小学校の家庭課等の授業支援（新規）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	—	—	—
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	—	—	—
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	—	—	—
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	—	—	—
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	—	—	—
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	区社協	障がい	ひまわり教室（中途障がい者リハビリ教室）（継続）
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくります。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	福祉保健活動団体	こども	ハートバリアフリー実行委員会による福祉教育（継続）
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	—	—	—
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	地域ケアプラザ	一般	健康チェックの日（共催：霧が丘保健活動推進委員会）（継続）
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	—	—	—
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	—	—	—
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	地域ケアプラザ	高齢	霧が丘地区情報マップ制作委員会（新規）
	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	—	—	—
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	地区社協	一般	古典朗読会（継続）
			緑会	高齢	太極拳、ゲートボール、グラウンドゴルフ、ベタンク、歩こう会、童謡を歌う会、書道（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【霧が丘地区】

基本目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	地区社協、民生・児童委員	こども	霧が丘子育てサロン（3歳児までの子育て中の人のサロン）（継続）平成20年5月から霧が丘地域ケアプラザで開催
			区役所	こども	赤ちゃん教室（継続）
			福祉保健活動団体	こども	リフレッシュサロン（継続）乳児親子のティータイムと交流
			福祉保健活動団体、地区社協	高齢	霧が丘会食会（高齢者の昼食会）（継続）
			地区社協	高齢	談話会（高齢者のサロン）（継続）
			地区社協	障がい	霧が丘ひまわり教室（中途障がい者リハ教室）（継続）
			地域ケアプラザ	こども	もくもく会（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	コーラスサロン（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	歌声広場（継続）
			地域ケアプラザ	一般	家族介護者の集い（介護者の交流会）（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	囲碁の日（共催：霧が丘囲碁愛好会）
	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	学校、地区社協	高齢	昔のくらし（霧が丘小学生と高齢者の会食会）（継続）
			学校、地区社協	高齢	昔あそび（高齢者が1年生に昔遊びを教える）（継続）
			学校、地区社協	高齢	ふれあいパーティー（霧が丘小学生と高齢者の談話会）（継続）
			学校、地区社協	高齢	小中学校で高齢者疑似体験の授業（新規）
		2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	—	—	—
			—	—	—
			—	—	—
			—	—	—
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	地域ケアプラザ	一般	館内にポスターを掲示（継続）
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	館内のポスターの掲示・チラシの設置ならびにインターネットでPR（継続）
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	館内にチラシを設置（継続）
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	地域ケアプラザ	一般	館内にチラシを設置（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【霧が丘地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	—	—	—
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	地域ケアプラザ	一般	ケアプラザ情報コーナーでファイルを閲覧可能（新規）
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	社協・地区社協	一般	広報紙やふれあいバザー、地域の活行事に参加し、活動の紹介（継続）
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	地域ケアプラザ	一般	地域包括支援センターによる情報提供や講座の開催（継続）
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	地域ケアプラザ	一般	利用者懇談会（継続）や地域交流フェスタの開催（新規）
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	—	—	—
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っていきます。	地域ケアプラザ	一般	霧が丘地域ケアプラザホームページ（継続）
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。	—	—	—
	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	地域ケアプラザ	高齢	民生委員や地域住民から適宜情報を得る機会を確保（継続）
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	地域ケアプラザ	高齢	会食会や地域の集まりへの参加促し（継続）
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	—	—	—
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	自治会	一般	防災訓練（夜間宿泊訓練も含む防災訓練）（継続）
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	—	—	—
		3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	—	—	—
		4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	自治会	一般	防犯パトロール（継続）
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	—	—	—
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。	—	—	—
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	—	—	—
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広げていきます。	保健活動推進員	一般	健康体操、講座実施、各種事業支援（継続）
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	地域ケアプラザ	高齢	フレスコ体操（継続） いきいき健康講座（新規） 霧が丘探検ウォーキング（新規）
			区役所	高齢	老人会への介護予防講座（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

長津田地区

＜地域＞ 長津田1～7丁目、長津田町、いぶき野
長津田みなみ台1～6丁目・7丁目の一部

＜緑区・横浜市との比較＞

- ・高齢化率15.09%は、緑区の17.99%より2.9%、横浜市の19.25%より4.16%、それぞれ低くなっている。
- ・年少人口(0歳～14歳)の割合15.83%は、緑区の14.88%より0.95%、横浜市の13.47%より2.36%、それぞれ高くなっている。

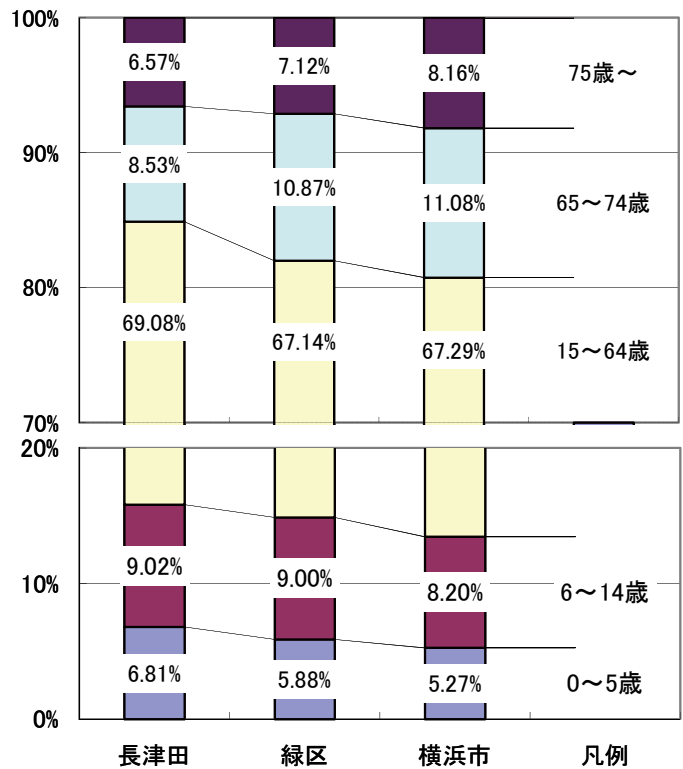
＜年齢区分別人口＞

平成21年(2009年)9月末

	長津田	緑区	横浜市
75歳～	2,288人	12,572人	301,506人
65～74歳	2,971人	19,193人	409,330人
15～64歳	24,066人	118,565人	2,485,354人
6～14歳	3,142人	15,897人	302,685人
0～5歳	2,374人	10,378人	194,509人
合計	34,841人	176,605人	3,693,384人
高齢化率	15.09 %	17.99 %	19.25 %

＜年齢区分別人口の割合＞

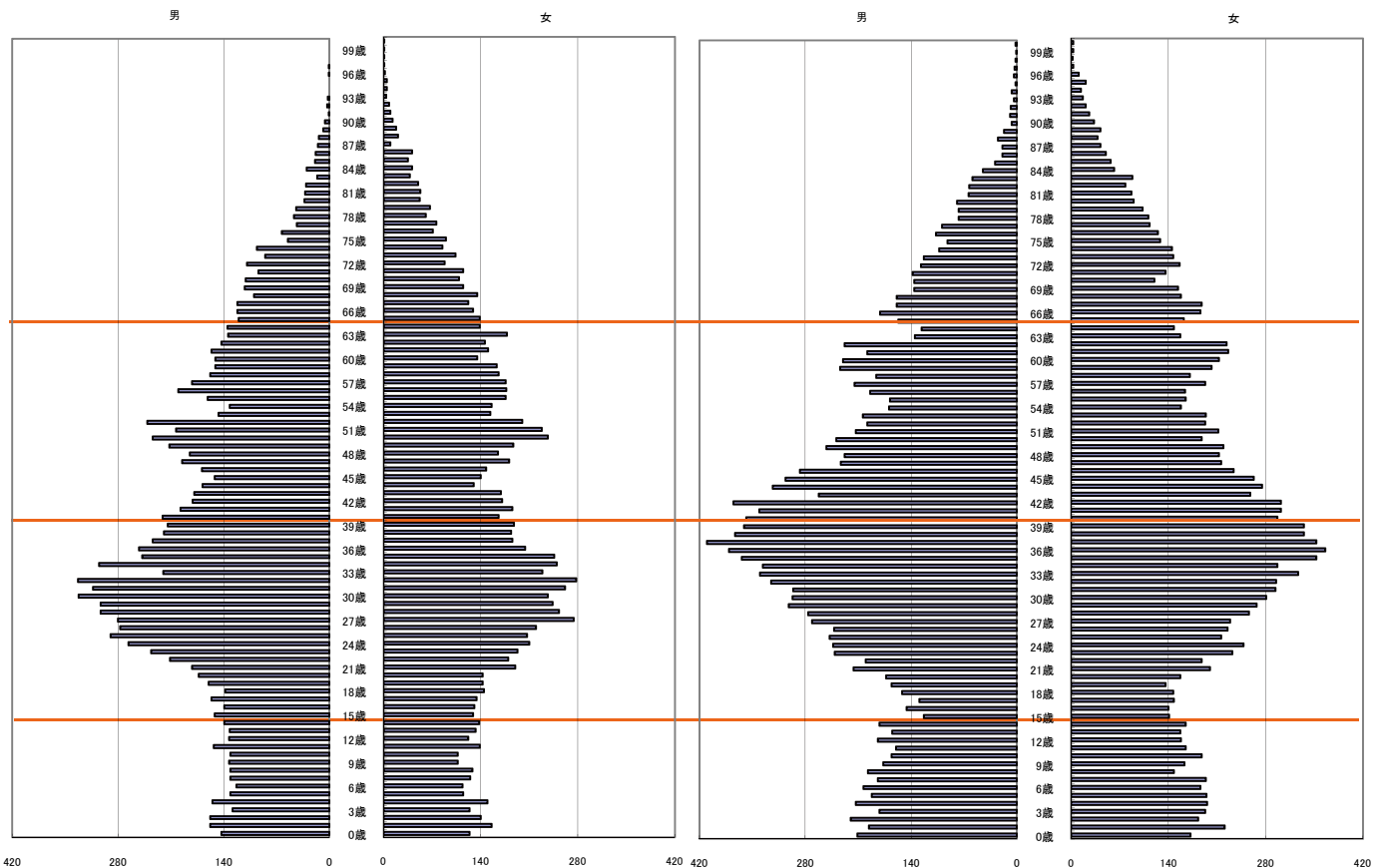
平成21年(2009年)9月末



＜人口ピラミッドの変化＞

平成11年(1999年)9月末

平成21年(2009年)9月末



注)平成21年において、長津田みなみ台7丁目のデータについては、新治西部・十日市場団地地区へ集計しています。

【長津田地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	自治会、各種団体等	一般	単位自治会における防犯パトロールの実施（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	配食ボランティアグループ「たんぽぽ」による高齢者等への配食（継続）
			PTA、地域住民、主任児童委員、民児協	こども	通学路でのパトロール（継続）
			地区別計画策定ステップ事業実行委員会	こども	ステップ事業（継続） ・地区社協活動等への中学生の参加 ・農作業体験、等
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	子供会	こども	子供会活動の活性化（継続）
			地区社協	こども	福祉作文コンクールの実施（継続）
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくります。	地区社協	一般	毎月1回リサイクル活動でのボランティア受け入れ（継続）
			地域ケアプラザ	一般	ボランティアの相談・連絡・調整（継続）
			区社協	一般	ボランティアコーディネーター向け研修（継続）
		2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネート知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。	区社協	一般	ボランティアコーディネーター向け研修（継続）
	2 ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。	1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	区社協 地域ケアプラザ 地区センター	一般	団塊世代ボランティアグループの育成（継続）
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。	—	—	—
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	—	—	—
		2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	地域ケアプラザ 区社協 福祉保健活動団体	障がい	障がい者青年学級「みつばち」（継続）
			地域ケアプラザ	障がい	「遊遊クラブ」50代・60代の中途障がい者の集い（継続）
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	地区社協	障がい	リハビリ教室月1回を2カ所で開催（継続）
4	4 思いやりのある人を育てる地域をつくります。	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。	地域ケアプラザ	こども	地域の保育園との交流事業、小・中・高校での「福祉」をテーマにした学習への協力（継続）
			福祉保健活動団体	こども	ハートバリアフリー実行委員会による福祉教育（継続）
		2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。	地区社協	こども	福祉作文コンクールの実施（継続）
			地区別計画策定ステップ事業実行委員会	こども	ステップ事業（継続） ・地区社協活動等への中学生の参加 ・農作業体験、等
		3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	地区社協	こども	敬老会の中学生のボランティア（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【長津田地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	地区社協	一般	集会所を活用した福祉団体の交流（継続）
			地域ケアプラザ	一般	運営協議会開催、地域住民との対話の機会（継続）、部屋の貸出（継続）
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	地区社協	一般	集会所を活用した福祉団体の交流（継続）
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	福祉保健活動団体 区役所 区社協	子ども	子育てお助けBOOK（継続）
2	同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	地域ケアプラザ	子ども	布絵本・布おもちゃ貸出事業（継続）
			地域ケアプラザ	一般	エントランスに「介護情報閲覧コーナー」設置（継続）
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	地区社協、連合自治会、健康で心ゆたかに過ごすまちづくりの会 地域ケアプラザ	一般	主催担当団体との協働による事業の実施（継続）
			自治会	一般	ふれあい喫茶「もちーふ」つたのは学園家族会とボランティアによる喫茶室（継続）
			自治会	高齢	長津田団地「茶話おしゃべりの会」（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	長津田北屋食会（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	いぶき野「おしゃべりサロン」高齢者茶話会（継続）
			福祉保健活動団体	高齢	「いぶきの会」高齢者食事会（継続）
			老人会	高齢	杉山原誠会高齢者食事会・ミニデイサービス（継続）
			老人会	高齢	長津田団地「あざみ会」高齢者食事会・ミニデイサービス（継続）
			地区社協	高齢	「日曜リハビリ教室（長津田駅北側エリア在住者）」（継続）
			地区社協	高齢	「南長津田ふれあいの会（長津田駅南側エリア在住者）」（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	「すっきり健康体操」高齢者の介護予防の集い（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	「おたのしみくらぶ」高齢者ミニデイ（継続）
			福祉保健活動団体	子ども	「ビーンズ（障がい児対象子育てサロン）」（継続）
			福祉保健活動団体	子ども	「きしゃぼっぽ」（継続）
			地域ケアプラザ	子ども	親子サロン「ほっと・るーむ長津田」未就園児と親の集い（継続）
			地域ケアプラザ	障がい	「遊遊クラブ」50代・60代の中途障がい者の集い（継続）
			地域ケアプラザ 区社協 福祉保健活動団体	障がい	障がい者青年学級「みつばち」（継続）
			区役所 地域ケアプラザ	子ども	プレパパ・プレママ教室（継続）
			保育園 区役所	子ども	「みどりっこ」（継続）
			区役所、保健活動推進員、自治会（一部）	子ども	赤ちゃん教室（継続）

※平成21年12月現在、みどりのわ・ささえ愛プラン地区支援チームが把握している情報のみを掲載しています。

【長津田地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
3	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。	地域ケアプラザ	高齢	保育園生と通所介護利用者との交流（継続）
			地域ケアプラザ	一般	地域作業所「あしたば工芸」による製造・販売のための出店支援
		2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	地域ケアプラザ	一般	エントランスにチラシ掲示やラックの設置（継続）
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	地域ケアプラザ	一般	エントランスにチラシ掲示やラックの設置 各種パンフレットの作成（継続）
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	地域ケアプラザ	—	長津田地区ケアマネジャー連絡会（継続）
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	地域ケアプラザ	高齢	協力医による健康相談（継続）
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	地区社協	一般	「地区社協だより」の発行（継続）
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	地域ケアプラザ	一般	長津田地域ケアプラザ新聞の発行（継続）
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	地区社協	一般	「地区社協だより」の発行（継続）
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	地域ケアプラザ	一般	「介護を学ぶひまわりの会」（継続）
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	地域ケアプラザ	一般	エントランスに「介護情報閲覧コーナー」設置（継続）
			地域ケアプラザ 福祉保健活動団体	一般	ふれあい喫茶「もちーふ」（つたのは学園家族会とボランティアによる喫茶室運営（継続）
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	—	—	—
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	地域ケアプラザ	一般	暮らしに役立つ講座の各種開催（継続）
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っていきます。	—	—	—
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。	地域防災運営委員会 長津田自治連合会 民生委員・児童委員	一般	防災ささえあいカードによる要援護者の把握・支援（継続）
	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	民生委員・児童委員	高齢	ふれあい・あんしん推進事業（継続）
			—	—	—
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	—	—	—
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	地域防災運営委員会 長津田自治連合会 民生委員・児童委員	一般	防災ささえあいカードによる要援護者の把握・支援（継続）

【長津田地区】

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	自治会	一般	駐車違反減少キャンペーン（継続）
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	—	—	—
		3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	自治会、各種団体等	一般	単位自治会における防犯パトロールの実施（継続）
		4 ささまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	自治会	一般	駐車違反減少キャンペーン（継続）
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	地区社協	高齢	送迎サービス事業（継続）
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。	地区社協	高齢	送迎サービス事業（継続）
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	地区社協、連合自治会健康で心ゆたかに過ごすまちづくりの会	一般	町ぐるみ健康づくり教室（継続）
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広げていきます。	福祉保健活動団体	高齢	転倒骨折予防教室ＯＢ会「上田体操ほほえみクラブ」（継続）
			地域ケアプラザ、区役所	高齢	地域支援事業の実施（継続）
			地域ケアプラザ、区役所	高齢	老人会での健康講座実施（継続）
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	福祉保健活動団体	高齢	認知症予防なごみ会（継続）
			地域ケアプラザ、区役所	高齢	認知症予防教室実施（継続）
			地域ケアプラザ	高齢	「すっきり健康体操」高齢者の介護予防の集い（継続）

2 区全体での取り組み状況（区役所、区社協、拠点）

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
1	1 住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。	1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。	地域子育て支援拠点「いっぽ」	こども	「いっぽ」なつまつり・クリスマス会
			緑区生活支援センター みどり地域活動ホーム「あおぞら」	一般	秋祭り「みどりコスモスフェスタ」
		2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。	緑区社会福祉協議会	一般	地区別計画策定「ステップ事業」
			緑区社会福祉協議会 緑区役所（福祉保健課） 地域ケアプラザ	一般	みどりのわ・ささえ愛プラン・「エリアミーティング」の開催
2	1 身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。	1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくりまします。	緑区社会福祉協議会	一般	地域ボランティア相談室の支援
			緑区役所（福祉保健課）	一般	地域ボランティア相談室の設置への支援
			緑区役所（こども家庭支援課）	こども	ほっとホームステイ・サポート事業
			地域子育て支援拠点「いっぽ」 緑区社会福祉協議会	こども	子育てサポートシステムの運営 子育て支援団体のネットワーク化の支援
	2 区社協（ボランティア相談コーナー）で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。		緑区社会福祉協議会	一般	地域ボランティア相談コーディネーターの研修事業
		1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。	緑区社会福祉協議会	一般	地区社協、ケアプラザと共催した各種ボランティア講座
			地域子育て支援拠点「いっぽ」	一般	保育支援者養成講座
		2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供	緑区社会福祉協議会	一般	区社協・地区社協情報を区社協ホームページへアップ
	3 障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。	1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。	緑区社会福祉協議会	一般	地域ケアプラザ、緑区生活支援センター、みどり地域活動ホームと共催したボランティア講座
			地域子育て支援拠点「いっぽ」	障がい	発達相談の日の定期開催
			地域子育て支援拠点「いっぽ」	一般	「発達と障がいを考える」「気になる子どもたちと就労」など講座各種
			緑区役所（高齢・障害支援課） 緑区生活支援センター 緑区社会福祉協議会	一般	心の病を知る講座
	4 思いやりのある人を育てる地域をつくりまします。	2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。	—	—	—
		3 障がい児・者の地域生活支援（余暇支援など）のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。	緑区社会福祉協議会 地域ケアプラザ	一般	学齢障がい児余暇支援事業のボランティアリーダーの育成の共催、障がい者支援ボランティア若年層の拡大
			みどり地域活動ホーム「あおぞら」	一般	ボランティア交流会
4	1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。		緑区社会福祉協議会	こども	福祉教育出前事業
			緑区役所（こども家庭支援課）	こども	中学生と赤ちゃんのふれあい体験
	2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。		緑区社会福祉協議会	こども	福祉教育学校助成金
			緑区役所（地域振興課）	こども	学校・地域連携支援事業（中学生の職場体験・学習活動支援）
			緑区役所（地域振興課）	一般	市民活動パワーアップ支援事業（団塊世代に向け地域活動参加に向けて）
			緑区役所（地域振興課）	一般	地域課題チャレンジ提案事業（区と協働し地域課題に取り組む団体へ支援と補助金交付）

2 区全体での取り組み状況（区役所、区社協、拠点）

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
2	4 思いやりのある人を育てる地域をつくります。	3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。	緑区社会福祉協議会 緑区役所（福祉保健課）	こども	ハートバリアフリー実行委員会による福祉教育支援事業
			緑区役所（高齢・障害支援課）	障がい	障害者音楽交流会「フェスタみどりのわ」事業
			緑区役所（こども家庭支援課）	こども	子育て活動グループ支援
3	1 身近な「場」を有効活用できるようにします。	1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。	みどり地域活動ホーム「あおぞら」	こども	おもちゃ文庫（絵本おもちゃの貸し出し・読み聞かせなど）
		2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。（店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用）	—	—	—
		3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。	地域ケアプラザ 緑区社会福祉協議会 緑区役所	一般	地区社協ガイドマップ作成支援 団塊の世代向け地域情報冊子作成支援
	2 同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。	1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。	緑区役所（こども家庭支援課） 地域ケアプラザ 共催	こども	プレパパ・プレママ講座
		2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。	地域子育て支援拠点「いっぽ」	こども	子育て支援フォーラム
			緑区社会福祉協議会、緑区役所（こども家庭支援課）	一般	地域活動団体交流会「オトナの一期一会」の開催
			緑区社会福祉協議会 緑区役所（福祉保健課）	高齢	シルバーフェスティバル（演芸・囲碁将棋大会）
			緑区役所（福祉保健課）	こども	子育て支援者事業の実施
			緑区役所（こども家庭支援課）	こども	赤ちゃん教室（育児支援）
			緑区役所（こども家庭支援課）	こども	親子の居場所の運営支援（はなまる）
			緑区役所（サービス課）	こども	親子の居場所の運営支援（はなまる）
			緑区役所（こども家庭支援課）	こども	あつまれ！みどりっこまつり（育児に関する情報提供・イベント）
			緑区役所（地域振興課）	こども	青少年地域サポート事業（居場所作りやボランティア支援）
			緑区役所（こども家庭支援課）	こども	不登校児を持つ親の会（ほっとみどり）
			緑区役所（福祉保健課）	一般	みどりヘルスアップ推進事業（健康づくりへの意識を高めるイベントなど）
			地域子育て支援拠点「いっぽ」	こども	ひろば行事（おしゃべりサロン・手形作り・スチールパンコンサート、パパサロンなど多数）
			地域子育て支援拠点「いっぽ」	一般	学習会・各種講座（リフレッシュ講座・コミュニケーション講座など）
			地域子育て支援拠点「いっぽ」	一般	サークル交流会
			緑区生活支援センター	障がい	くつろぎの場の提供、仲間作り・自立活動グループへの支援・自主事業の提供
			みどり地域活動ホーム「あおぞら」	障がい	余暇支援事業（シアター・バスケット・カラオケなど）
	3 世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。	1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしています。	緑区社会福祉協議会	一般	ハーモニーみどりふれあいまつりの開催
			緑区役所（地域振興課）	こども	子ども達の夢の緑区づくり「子ども会議」夢みどり50プランの発表
		2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に参加できる「場」の活用をすすめます。	—	—	—

2 区全体での取り組み状況（区役所、区社協、拠点）

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	1 困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。	1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。	緑区社会福祉協議会 緑区役所（サービス課）	一般	みずほ銀行の協力 障がい者の日キャンペーンパネル展示
		2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。	緑区社会福祉協議会	一般	地区社協出張研修
		3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。	緑区社会福祉協議会	一般	社協新聞による各種事業、活動のPR
		4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。	緑区社会福祉協議会	一般	社協新聞による相談コーナーPR
			緑区役所（こども家庭支援課）	一般	DV対策事業
			緑区生活支援センター	障がい	相談支援事業
			地域子育て支援拠点「いっぽ」	こども	相談支援事業
			みどり地域活動ホーム「あおぞら」	障がい	相談支援事業
	2 福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。	1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。	緑区社会福祉協議会	一般	地区社協情報を区社協ホームページにおいて発信
			緑区役所（福祉保健課）	一般	「みどり ひと・まちナビ」（インターネットによる情報提供）
		2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。	緑区役所（サービス課）	こども	子育て新聞の発行
			緑区生活支援センター	障がい	センターだより「四季の森」発行
			地域子育て支援拠点「いっぽ」	こども	子育て通信「いっぽ」発行
			みどり地域活動ホーム「あおぞら」	障がい	広報紙「そらからのてがみ」発行
			みどり地域活動ホーム「あおぞら」	こども	情報誌「はぐくみ」の発行
		3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。	緑区社会福祉協議会	一般	区社協HPやボランティア向けパンフレットでのPR
		4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。	緑区役所（こども家庭支援課）	こども	子育て応援ガイドブックの発行
			緑区役所（生活衛生課）	一般	暮らしの生活衛生推進事業（食品・居住衛生などの情報提供）
			緑区役所（高齢・障害支援課）	高齢	福祉保健の総合相談
			緑区役所（こども家庭支援課）	こども	保育園地域応援事業（保育園での情報提供）
			緑区役所（こども家庭支援課）	こども	こんにちは赤ちゃん訪問事業
		5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。	—	—	—
		6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。	緑区社会福祉協議会 緑区役所（高齢・障害支援課）	障がい	「学齢障がい児の余暇を考える会」で情報収集・提供の検討
	3 誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。	1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っていきます。	—	—	—
		2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。	緑区社会福祉協議会 緑区役所（福祉保健課）	障がい	障がい者のための「やさしい防災マニュアル」の発行、パンダ配布
			緑区生活支援センター	障がい	生活情報の収集と提供 障がいに対する普及啓発活動

2 区全体での取り組み状況（区役所、区社協、拠点）

基本 目標	小目標	具体的取り組み	取組主体	対象	内容
4	4 支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます	1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。	緑区役所（福祉保健課）	高齢	ふれあい・あんしん推進事業（ふれあいコール）
		2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。	—	—	—
		3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。	緑区社会福祉協議会	一般	地区社協出張研修（個人情報保護）を希望地区に実施
5	1 災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるように取り組みます。	1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。	緑区役所（高齢・障害支援課）	障がい	精神障がい者家族安心入院支援事業
			緑区社会福祉協議会	障がい	地区社協や施設と協力して障がいのある方が安全に避難できるよう防災訓練を実施
		2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。	緑区社会福祉協議会 区役所	障がい	コミュニケーションボードの配布
			緑区役所（総務課・福祉保健課）	一般	災害時要援護者把握支援事業「防災ささえあいカード」の取り組み
		3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。	緑区役所（総務課）	一般	地域防災関係団体・ボランティアによる横断的ネットワーク事業
			緑区社会福祉協議会	一般	山下地区地域防災マップ作成支援
			緑区役所（地域振興課）	子ども	子どもの安全支援事業（防犯情報のメール配信等）
			緑区役所（地域振興課）	一般	地域防犯力の強化（緑区防犯情報メールの配信）
		4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。	緑区役所（地域振興課）	一般	地域防犯活動の支援、防犯リーダー養成講座
	2 誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。	1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。	—	—	—
		2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。	緑区社会福祉協議会	障がい	知的障がい児送迎事業対象者拡大
			緑区役所（高齢・障害支援課）	障がい 高齢	要援護者（高齢者・知的障がい児等）の移送活動の助成
			緑区役所（高齢・障害支援課）	高齢	地域デイサービス事業を行う団体に対する助成
	3 誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。	1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。	緑区役所（福祉保健課）	一般	健康づくり月間行事、思いやり健康づくりの日事業
			緑区役所（福祉保健課）	一般	健康づくり講演会の開催、健康たうん・みどり推進事業
			緑区役所（子ども家庭支援課）	子ども	はつらつ1歳児はみがき指導
			地域子育て支援拠点「いっぽ」	子ども	食育講座（おやつ作り）、親子体操・フラダンス、リフレッシュ講座
		2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広がっていきます。	保健活動推進員	一般	各種健康講座
		3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。	緑区役所（高齢・障害支援課） 地域ケアプラザ	高齢	認知症予防講演会、脳活き活き教室、脳いきいきウォーキング講座、体力向上プログラム